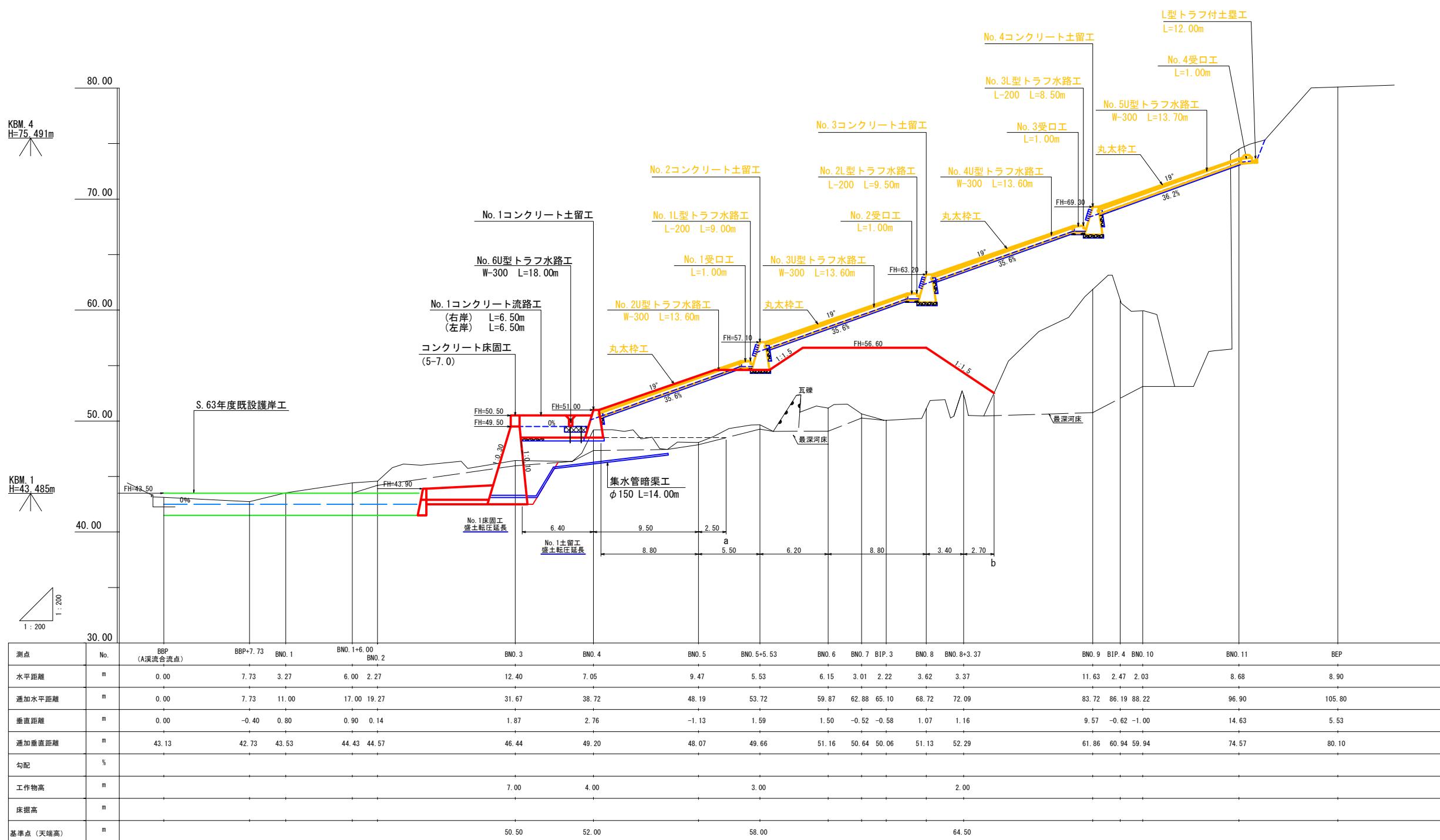


年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)					
名 称	縦断面図(B溪流)					
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内					
事業細目	復旧治山事業					
事業所名	大隅地域振興局					
図面番号	全 28 の 2	縮 尺	1:200			
課 長	主査	主任	設計	製図	検算	

### 縦断面図

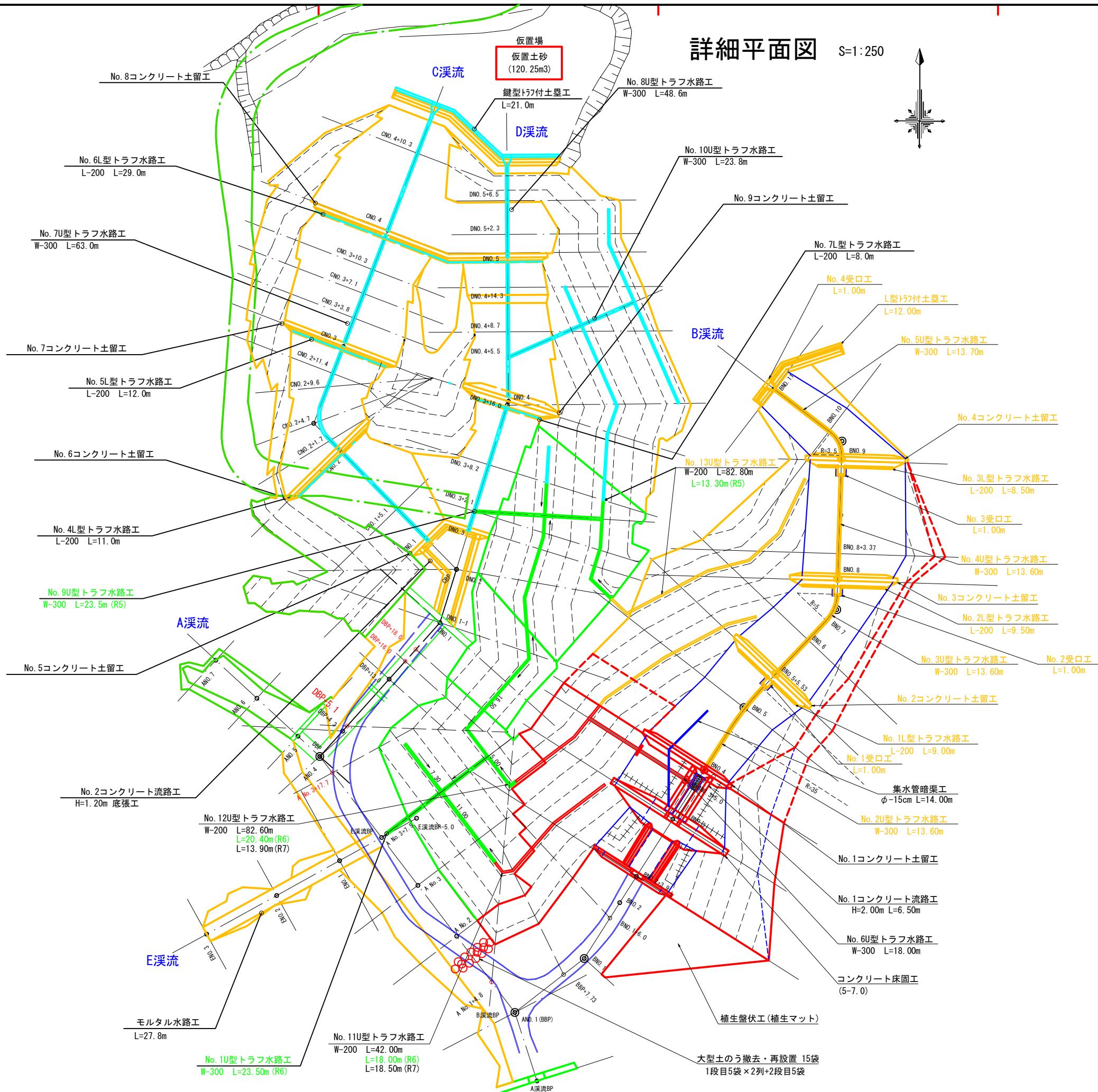
(B渓汎)



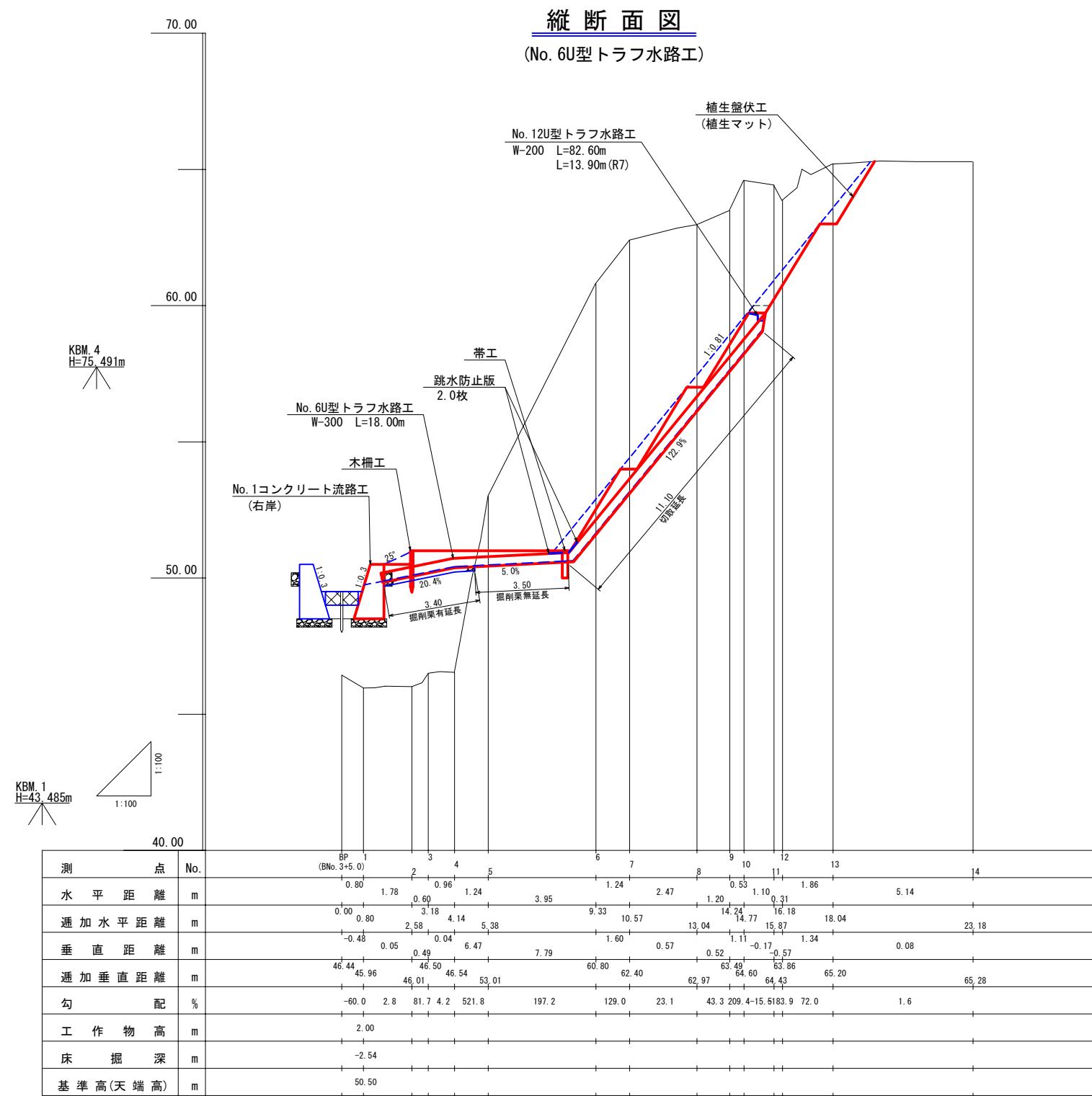
年 度	令和 7 年度(ゼロ国债)				
名 称	詳細平面図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事 業 細 目	復旧治山事業				
事 業 所 名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 3	縮 尺	1:250		
撰 長	主査	主任	設計	製図	検算

## 詳細平面図

S:1:250



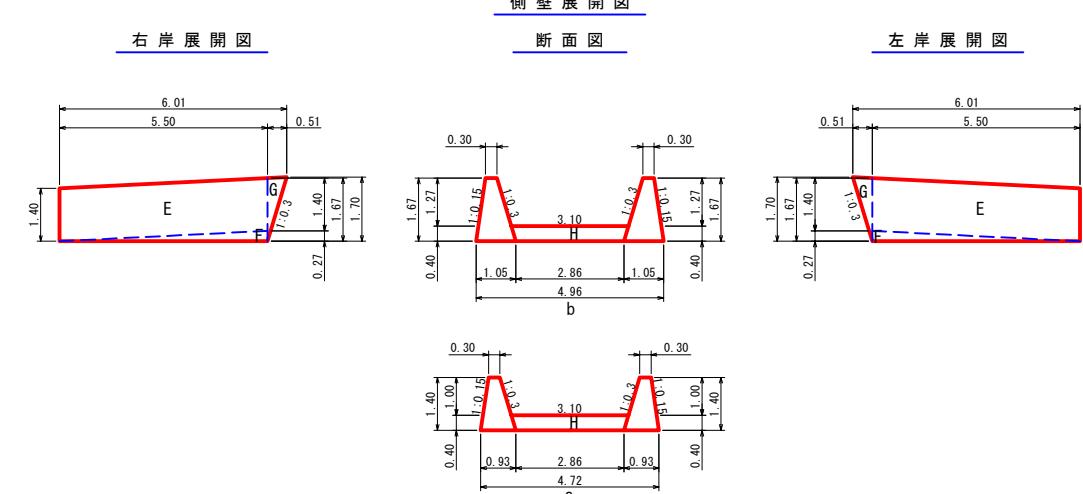
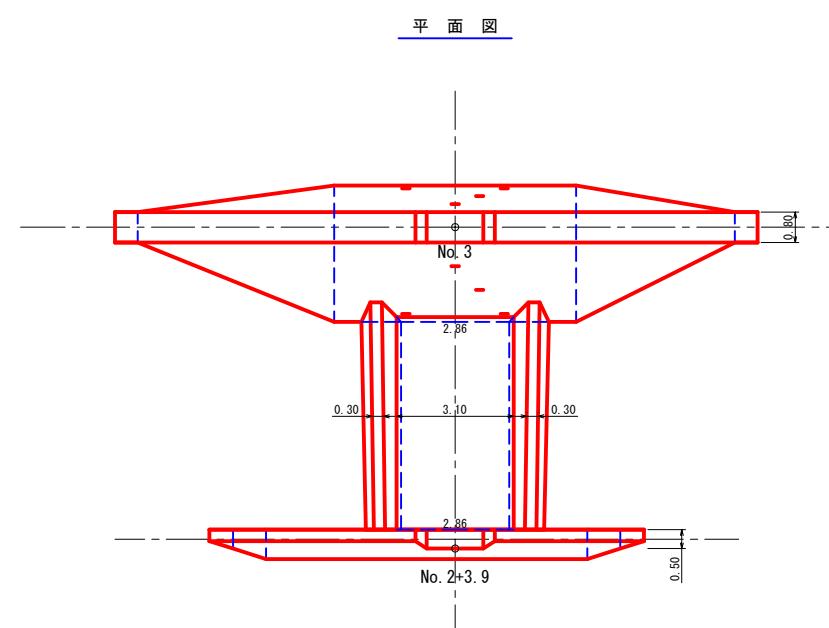
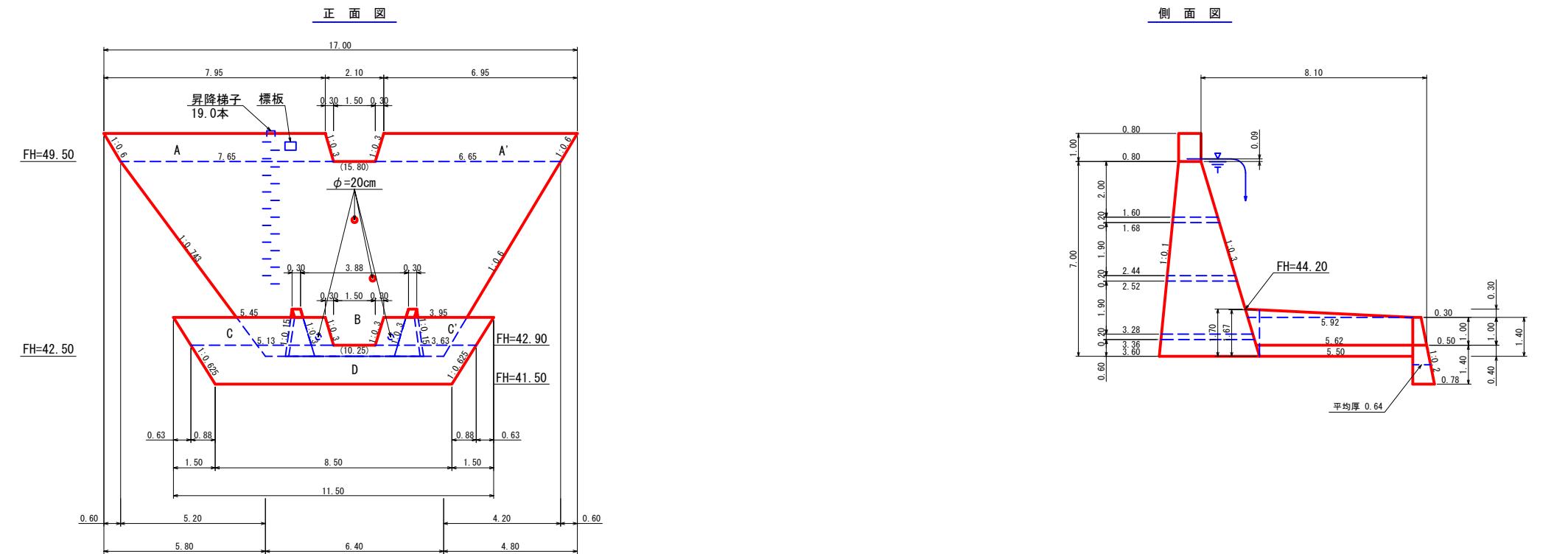
年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	縦断面図(No. 6U型トラフ水路工)				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 4		縮 尺	1:100	
課長	主査	主任	設計	製図	検算



年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)			
名 称	コンクリート床固工構造図			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復旧治山事業			
事業所名	大隅地域振興局			
図面番号	全 28 の 5	縮 尺	1:100	
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図
				検 算

## コンクリート床固工

(5 - 7.0)  $h' = 0.10m$

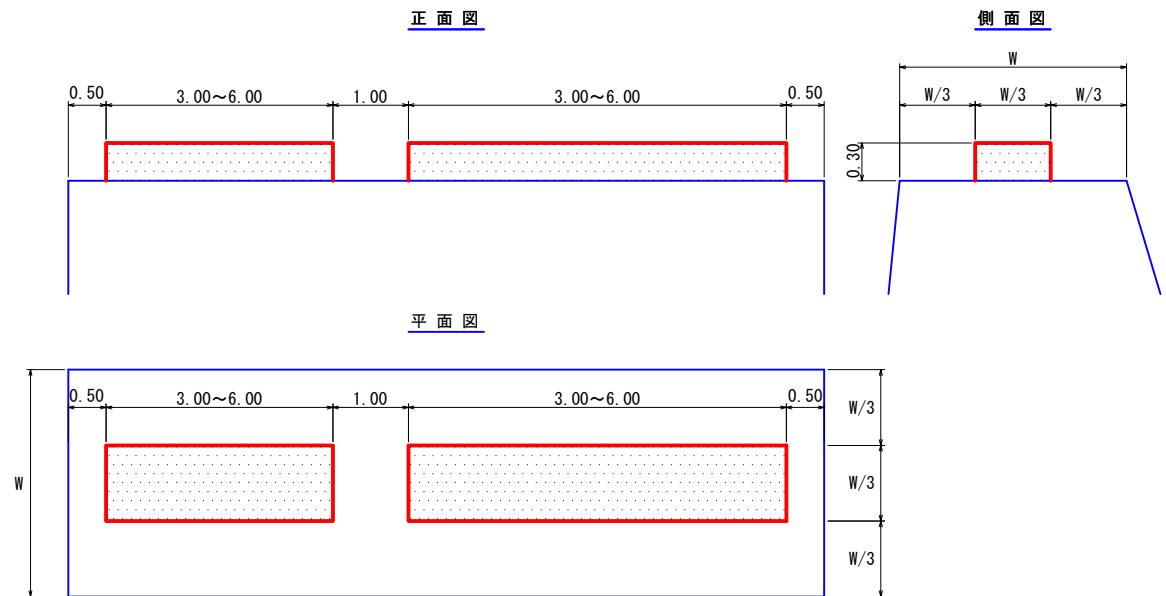


年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)			
名 称	コンクリート床固工水平打継目標準施工図			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復旧治山事業			
事業所名	大隅地域振興局			
図面番号	全 28 の 6	縮 尺	図 示	
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図
				検 算

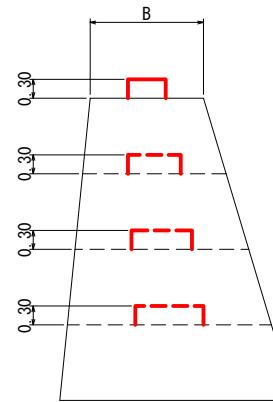
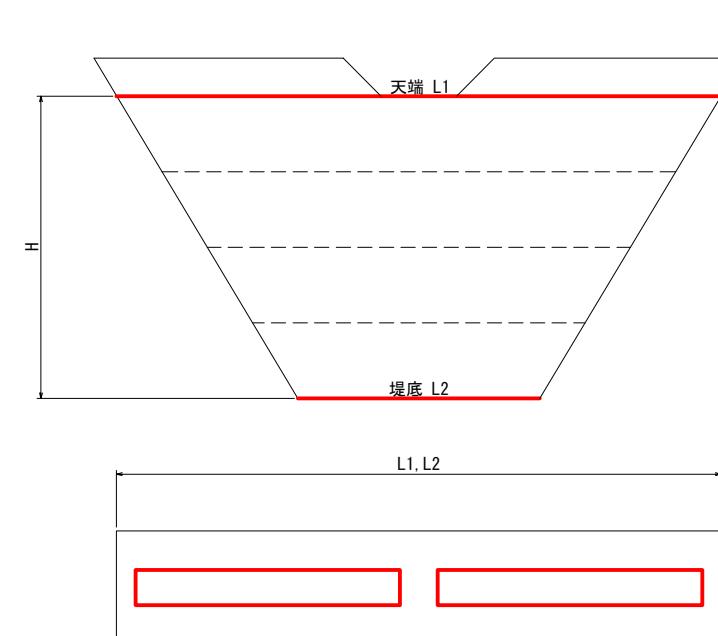
## コンクリート床固工水平打継目標準施工図

### 1. ほぞによる補強( $W \geq 1.35m$ の場合)

#### ほぞ補強の構造・規格 $S=1:50$



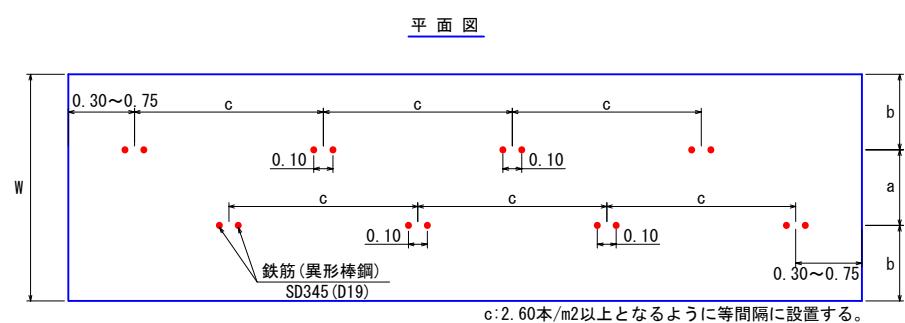
#### 数量計算



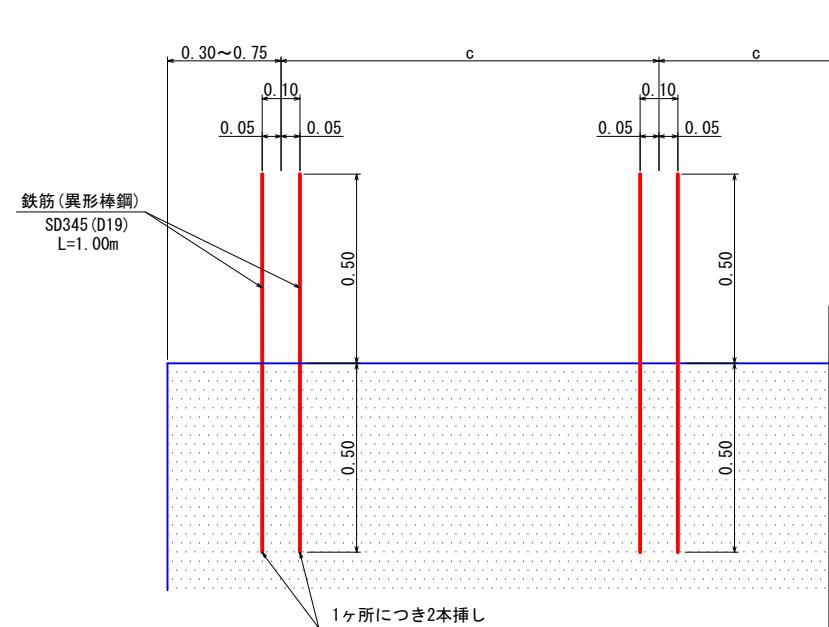
放水路天端厚( $B$ )<1.35m  
水平打継目= [平均延長×ジョイント高×(打設回数-1)]×2  
放水路天端厚( $B$ )≥1.35m  
水平打継目= [平均延長×ジョイント高×打設回数]×2  
平均延長:  $(L1+L2) \div 2$   
ジョイント高:  $h=0.30m$   
打設回数: 堤高÷打設高(2.00m)  
注)打設回数は切上げによる整数止とする。

### 2. 鉄筋による補強

#### 鉄筋補強の構造・規格 $S=1:20$



#### 鉄筋補強の構造・規格 $S=1:10$



#### 水平打継目型枠数量計算

床固工(本堤)設置回数

$$H \div 2.00 = 7.00 \div 2.00 = 4.0 - 1 = 3.0 \text{回}$$

$$\{(15.80+6.40) \div 2 \times 0.30 \times 3.0\} \times 2.0 = 19.98 \text{ m}^2$$

必要本数: 2.60本/m <sup>2</sup> 以上となるように等間隔に設置する。				
W	鉄筋の 列 数	鉄筋 (異形)	a	b
0.80~1.50未満	1	D19	中央	—
1.50~2.80未満	2	D19	0.70~1.20	0.40~0.80
2.80~4.00未満	3	D19	0.90~1.20	0.50~0.80
4.00~4.60未満	4	D19	1.00	0.50~0.80

(注意する事項)

- ア. レイタス除去を完全に行うこと。
- イ. 鉄筋とコンクリートが密着するよう入念な施工をすること。
- ウ. 打継面に補強鉄筋を施工する箇所は、「ほぞ」又は「溝」による施工が不可能な場合に限る。

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)			
名 称	コンクリート床固工数量計算			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復旧治山事業			
事業所名	大隅地域振興局			
図面番号	全 28 の 7	縮 尺	-	
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図
				検 算

#### コンクリート

本 堤 A	$(7.95+7.65) \div 2 \times 1.00 \times 0.80$	=	6.24
A'	$(6.95+6.65) \div 2 \times 1.00 \times 0.80$	=	5.44
B	$7.00 \div 6 \times [(2 \times 6.40+15.80) \times 3.60+(6.40+2 \times 15.80) \times 0.80]$	=	155.59 小計 167.27
垂 直 壁 C	$1.00 \div 6 \times [(2 \times 5.13+5.45) \times 0.50+(5.13+2 \times 5.45) \times 0.30]$	=	2.11
C'	$1.00 \div 6 \times [(2 \times 3.63+3.95) \times 0.50+(3.63+2 \times 3.95) \times 0.30]$	=	1.51
D	$1.40 \div 6 \times [(2 \times 8.50+10.25) \times 0.78+(8.50+2 \times 10.25) \times 0.50]$	=	8.34 小計 11.96
側壁右岸 E	$(0.30+0.93) \div 2 \times 1.40 \times 5.50$	=	4.74
F	$5.50 \times 0.27 \div 6 \times (0.93+1.05+0.93)$	=	0.72
G	$1.67 \times 0.51 \div 6 \times (0.30+0.30+1.05)$	=	0.23
側壁左岸 E	$(0.30+0.93) \div 2 \times 1.40 \times 5.50$	=	4.74
F	$5.50 \times 0.27 \div 6 \times (0.93+1.05+0.93)$	=	0.72
G	$1.67 \times 0.51 \div 6 \times (0.30+0.30+1.05)$	=	0.23 小計 11.38
水 呷 上 面 H	$5.62 \times 0.40 \div 6 \times (3.10+3.10+2.86)$	=	3.39
水 呷 底 面 H	$5.50 \times 0.40 \div 6 \times (3.10+2.86+2.86)$	=	3.23 小計 6.62
		合計	197.23 m <sup>3</sup>

#### 打継面清掃

本 堤	=	167.27 m <sup>3</sup>
-----	---	-----------------------

#### 足 場 損 料

本 堤 設 置 回 数	$H \div 2 = 7.00 \div 2 = 4$ 回	=	167.27 m <sup>3</sup>
本 堤	$[(15.80+6.40) \div 2 \times 4.0+(7.95+6.95)] \times 2.0$	=	118.60
垂 直 壁 設 置 回 数	$H \div 2 = 2.40 \div 2 = 1$ 回	=	118.60

垂 直 壁	$(5.45+3.95) \times 1.0$	=	9.40
		計	128.00 m

#### 水抜パイプ

本 堤	硬質塩化V P 管 $\phi=20\text{cm} t=10.3\text{mm}$	=	10.92 m
-----	--	---	---------

#### 昇 降 梯 子

本 堤	昇降ステップ 鋳鉄樹脂被覆 300mm×300mm心材径19mm	=	19.00 本
-----	----------------------------------	---	---------

#### 標 板

本 堤	アルミニウム軽合金 40×30×1cm	=	1.00 枚
-----	---------------------	---	--------

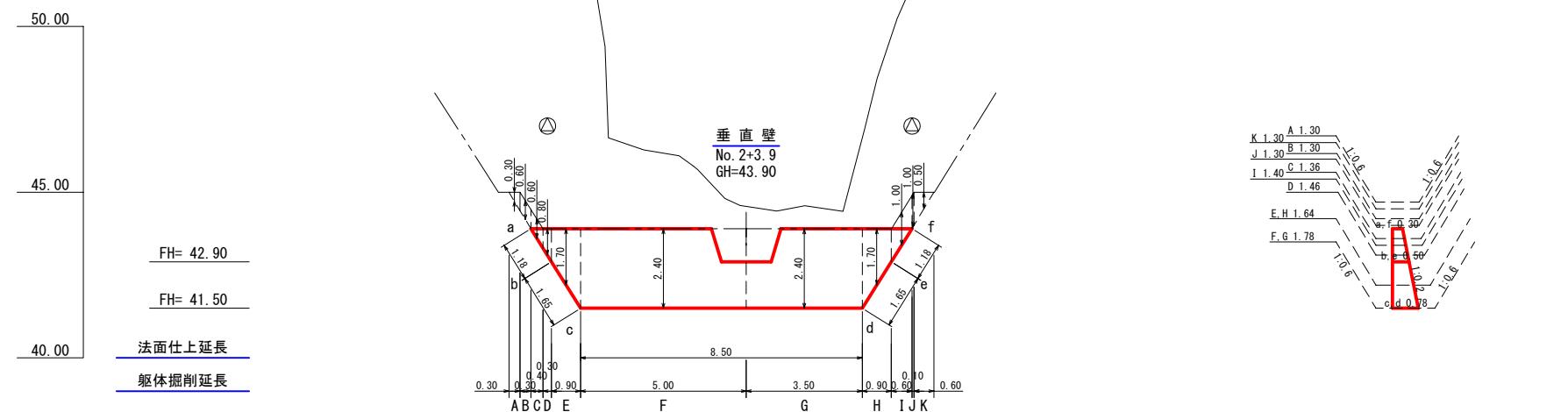
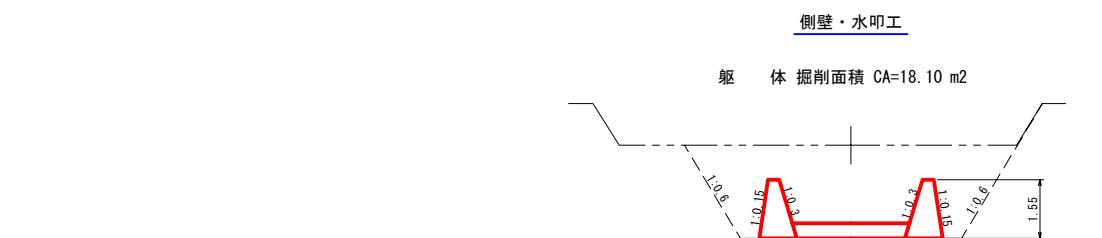
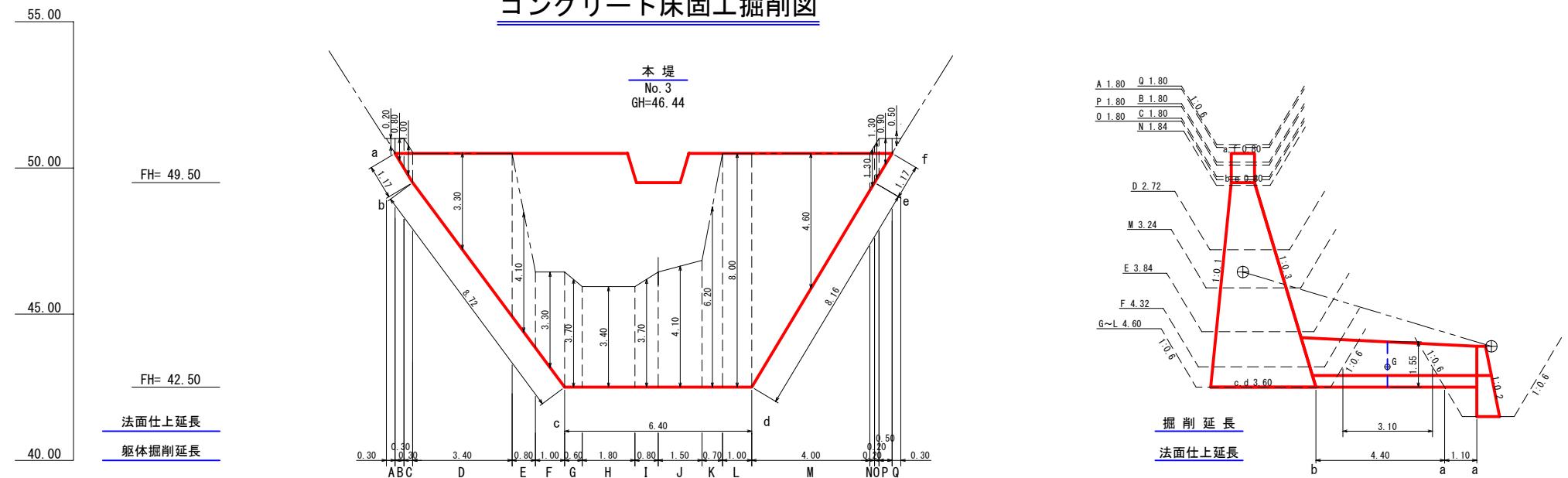
#### 標 柱

本 堤	10×10×200cm	=	1.00 本
-----	-------------	---	--------

#### 本 堤

型 柵			
本 堤 A	$(7.95+7.65) \div 2 \times 1.00 \times (1.000+1.000)$	=	15.60
A'	$(6.95+6.65) \div 2 \times 1.00 \times (1.000+1.000)$	=	13.60
B	$(15.80+6.40) \div 2 \times 7.00 \times (1.005+1.044)$	=	159.21
放 水 路	$(0.80+0.80) \div 2 \times 1.00 \times 1.044 \times 2.0$	=	1.67
水 平 打 継 目	$[(15.80+6.40) \div 2 \times 0.30 \times 3.0] \times 2.0$	=	19.98 小計 210.06 計 210.06 m <sup>2</sup>
垂 直 壁 C	$(5.45+5.13) \div 2 \times 1.00 \times (1.000+1.020)$	=	10.69
C'	$(3.95+3.63) \div 2 \times 1.00 \times (1.000+1.020)$	=	7.66
D	$(10.25+8.50) \div 2 \times 1.40 \times (1.000+1.020)$	=	26.51
放 水 路	$(0.30+0.50) \div 2 \times 1.00 \times 1.044 \times 2.0$	=	0.84 小計 45.70
側壁右岸 E	$1.40 \times 5.50 \times (1.044+1.011)$	=	15.82
F	$5.50 \times 0.27 \div 2 \times (1.044+1.011)$	=	1.53
G	$1.67 \times 0.51 \div 2 \times (1.044+1.011)$	=	0.88
側壁左岸 E	$1.40 \times 5.50 \times (1.044+1.011)$	=	15.82
F	$5.50 \times 0.27 \div 2 \times (1.044+1.011)$	=	1.53
G	$1.67 \times 0.51 \div 2 \times (1.044+1.011)$	=	0.88 小計 36.46 計 82.16 m <sup>2</sup>
		合計	292.22 m <sup>2</sup>

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	コンクリート床固工掘削図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 8	縮 尺	1:100		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算



年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	コンクリート床工数量計算				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 9	縮 尺	-		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

掘削数量計算表(本堤)

区分	上 幅	下 幅	高 さ	延 長	体 積
A	2.04	1.80	0.20	0.30	0.12
B	2.76	1.80	0.80	0.30	0.55
C	3.00	1.80	1.00	0.30	0.72
D	6.68	2.72	3.30	3.40	52.73
E	8.76	3.84	4.10	0.80	20.66
F	8.28	4.32	3.30	1.00	20.79
G	9.04	4.60	3.70	0.60	15.14
H	8.68	4.60	3.40	1.80	40.64
I	9.04	4.60	3.70	0.80	20.19
J	9.52	4.60	4.10	1.50	43.42
K	12.04	4.60	6.20	0.70	36.11
L	14.20	4.60	8.00	1.00	75.20
M	8.76	3.24	4.60	4.00	110.40
N	3.40	1.84	1.30	0.20	0.68
O	3.36	1.80	1.30	0.20	0.67
P	2.88	1.80	0.90	0.50	1.05
Q	2.40	1.80	0.50	0.30	0.32
計					439.39 m <sup>3</sup>
備考	余掘	0.50m	法6分	土質	(シラス)

掘削数量計算表(垂直壁)

区分	上 幅	下 幅	高 さ	延 長	体 積
A	1.66	1.30	0.30	0.30	0.13
B	2.02	1.30	0.60	0.30	0.30
C	2.08	1.36	0.60	0.40	0.41
D	2.42	1.46	0.80	0.30	0.47
E	3.68	1.64	1.70	0.90	4.07
F	4.66	1.78	2.40	5.00	38.64
G	4.66	1.78	2.40	3.50	27.05
H	3.68	1.64	1.70	0.90	4.07
I	2.60	1.40	1.00	0.60	1.20
J	2.50	1.30	1.00	0.10	0.19
K	1.90	1.30	0.50	0.60	0.48
計					77.01 m <sup>3</sup>
備考	余掘	0.50m	法6分	土質	(シラス)

掘削数量計算表(側壁・水叩)

区分	断面積	延 長	体 積
軸 体	18.10	3.10	56.11
合 計			56.11 m <sup>3</sup>

備考 余掘 0.50m 法6分 土質 (シラス)

掘削面仕上数量計算表(本堤)

区分	掘削面仕上(シラス)	幅	延長	面積
a	0.80			
b	0.80	1.17	0.94	
c	3.60	8.72	19.18	
d	3.60	6.40	23.04	
e	0.80	8.16	17.95	
f	0.80	1.17	0.94	
計				62.05 m <sup>2</sup>

掘削面仕上数量計算表(垂直壁)

区分	掘削面仕上(シラス)	幅	延長	面積
a	0.30			
b	0.50	1.18	0.47	
c	0.78	1.65	1.06	
d	0.78	8.50	6.63	
e	0.50	1.65	1.06	
f	0.30	1.18	0.47	
計				9.69 m <sup>2</sup>

掘削数量集計表

土 質	シラス
本 堤	439.39
垂 直 壁	77.01
側壁・水叩	56.11
合 計	572.51 m <sup>3</sup>

法面仕上数量計算表(側壁・水叩)

掘削面仕上(シラス)			
区分	幅	延長	面積
a	4.72		
b	4.96	4.40	21.30
計			21.30 m <sup>2</sup>
盛土法面仕上			
区分	幅	延長	面積
a	4.72	1.10	5.19
計			5.19 m <sup>2</sup>

法面仕上集計表

区分	掘削面仕上(シラス)	盛土法面仕上
本 堤	62.05	
垂 直 壁	9.69	
側壁・水叩	21.30	5.19
合 計	93.04 m <sup>2</sup>	5.19 m <sup>2</sup>

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)			
名 称	コンクリート床固工埋戻し計算図			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復旧治山事業			
事業所名	大隅地域振興局			
図面番号	全 28 の 10	縮 尺	1:100	
撰	主	主	設	製
長	査	任	計	図
				検 算

### 埋戻し数量計算表

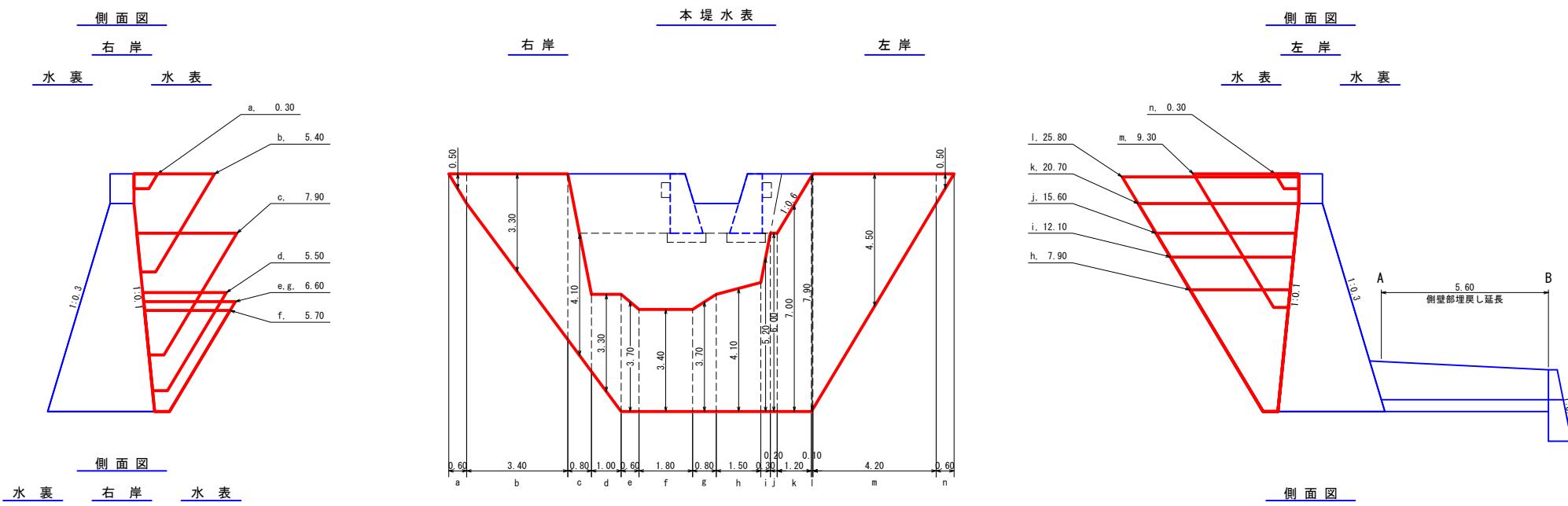
区分	断面積	延長	体積
本堤水表	a. 0.30	0.60	0.18
	b. 5.40	3.40	18.36
	c. 7.90	0.80	6.32
	d. 5.50	1.00	5.50
	e. 6.60	0.60	3.96
	f. 5.70	1.80	10.26
	g. 6.60	0.80	5.28
	h. 7.90	1.50	11.85
	i. 12.10	0.30	3.63
	j. 15.60	0.20	3.12
	k. 20.70	1.20	24.84
	l. 25.80	0.10	2.58
	m. 9.30	4.20	39.06
	n. 0.30	0.60	0.18
小計			135.12
本堤水裏	a. 0.30	0.50	0.15
b. 0.70	0.10	0.07	
c. 0.50	1.50	0.75	
d. 0.10	0.20	0.02	
e. 0.10	0.20	0.02	
f. 0.20	1.20	0.24	
g. 0.10	0.20	0.02	
小計			1.27
計			136.39 m <sup>3</sup>

### 盛土転圧(BA)数量計算表

測点	断面積	延長	体積
BNo. 3	12.10		
BNo. 4	4.70	6.40	53.76
BNo. 5	1.90	9.50	31.35
a.	0.00	2.50	2.38
計			87.49 m <sup>3</sup>

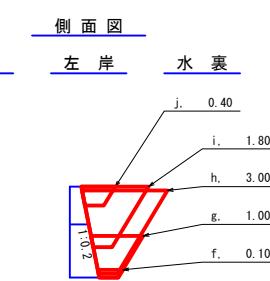
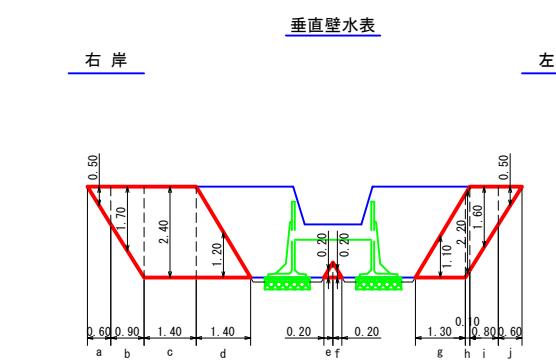
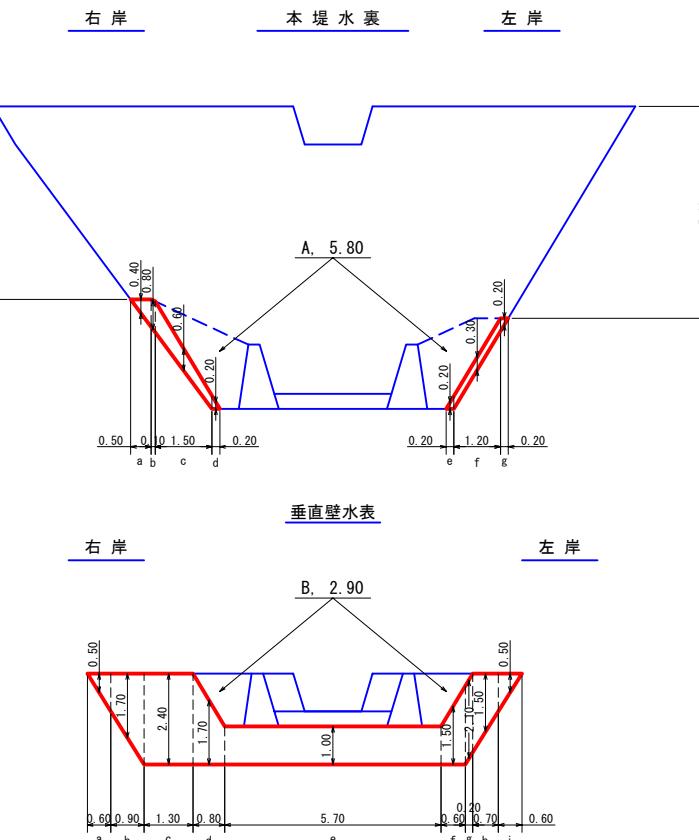
※ 延長は縦断面図参照

### コンクリート床固工埋戻し計算図



### 埋戻し数量計算表

区分	断面積	延長	体積
垂直壁水表	a. 0.30	0.60	0.18
	b. 1.70	0.90	1.53
	c. 2.90	1.30	3.77
	d. 1.70	0.80	1.36
	e. 0.80	5.70	4.56
	f. 1.40	0.60	0.84
	g. 2.40	0.20	0.48
	h. 1.40	0.70	0.98
	i. 0.30	0.60	0.18
	小計		13.88
	a. 0.40	0.60	0.24
	b. 2.00	0.90	1.80
	c. 3.50	1.40	4.90
	d. 1.20	1.40	1.68
垂直壁水裏	e. 0.10	0.20	0.02
	f. 0.10	0.20	0.02
	g. 1.00	1.30	1.30
	h. 3.00	0.10	0.30
	i. 1.80	0.80	1.44
	j. 0.40	0.60	0.24
	小計		11.94
	A. 5.80		
	B. 2.90	5.60	24.36
	小計		24.36
	計		50.18 m <sup>3</sup>
	合計		186.57 m <sup>3</sup>

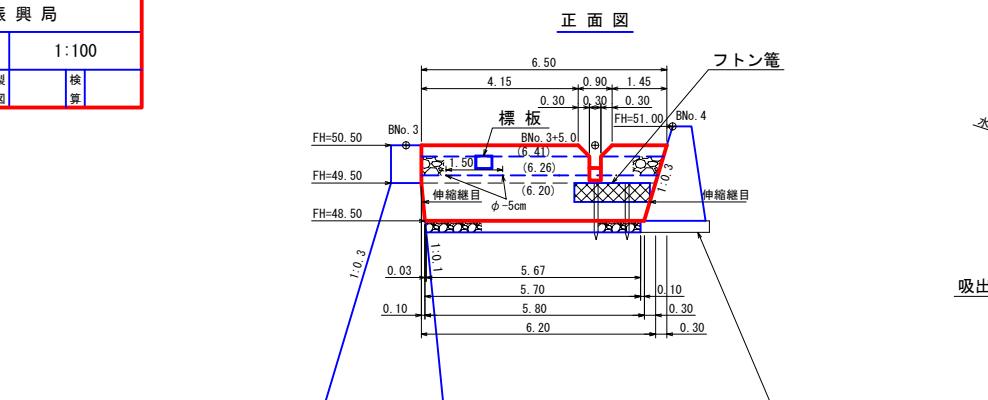


盛土合計 186.57 + 87.49 = 274.06 m<sup>3</sup>

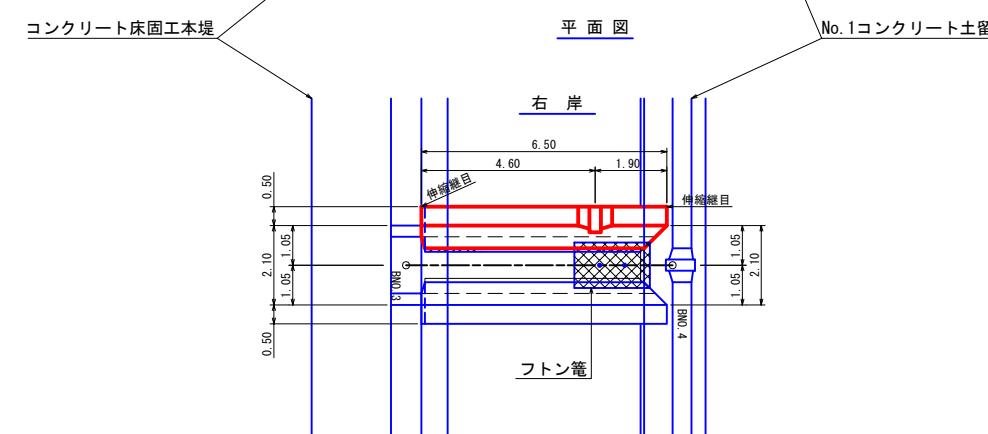
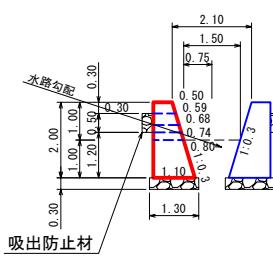
年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	コンクリート流路工(右岸)構造図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 11	縮 尺	1:100		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

### NO. 1コンクリート(右岸)流路工

GW-C 盛土タイプ  $\beta=25^\circ$   $\Phi=30^\circ$   $f=0.6$



側面図



No. 1コンクリート土留工

コンクリート	$1.00 \div 6 \times [(2 \times 6.20 + 6.50) \times 0.80 + (6.20 + 2 \times 6.50) \times 0.50]$	= 4.12
	$1.00 \div 6 \times [(2 \times 5.80 + 6.20) \times 1.10 + (5.80 + 2 \times 6.20) \times 0.80]$	= 5.69
	$0.30 \div 6 \times [(2 \times 0.30 + 0.90) \times 0.59 + (0.30 + 2 \times 0.90) \times 0.50]$	= 0.10 (-)
	$(0.59 + 0.68) \div 2 \times 0.30 \times 0.30$	= 0.06 (-)
	計	9.65 m <sup>3</sup>

型枠	$(6.50 + 6.20) \div 2 \times 1.00 \times (1.044 + 1.000)$	= 12.98
	$(6.20 + 5.80) \div 2 \times 1.00 \times (1.044 + 1.000)$	= 12.26
	計	25.24 m <sup>2</sup>

水抜パイプ	硬質塩化ビニールVP管 $\Phi=5\text{cm}$ $t=4.1\text{mm}$
	$0.74 \times 4.0$ = 2.96 m

基礎栗石	$(5.70 + 5.67) \div 2 \times 1.30$	= 7.39 m <sup>2</sup>
------	------------------------------------	-----------------------

裏栗石	$(6.41 + 6.26) \div 2 \times 0.50 \times 0.30$	= 0.95 m <sup>3</sup>
-----	--	-----------------------

吸出防止材	$0.30 \times (6.41 + 6.26)$	= 3.80
	$(6.41 + 6.26) \div 2 \times 0.50$	= 3.17
	計	6.97 m <sup>2</sup>

伸縮継目	$(0.50 + 0.80) \div 2 \times 1.00 + (0.80 + 1.10) \div 2 \times 1.00 \times 1.005$	= 1.60
	$(0.50 + 1.10) \div 2 \times 2.00 \times 1.044$	= 1.67
	計	3.27 m <sup>2</sup>

足場損料	6.50 m
------	--------

盛土法面仕上	$1.30 \times 5.67$	= 7.37 m <sup>2</sup>
--------	--------------------	-----------------------

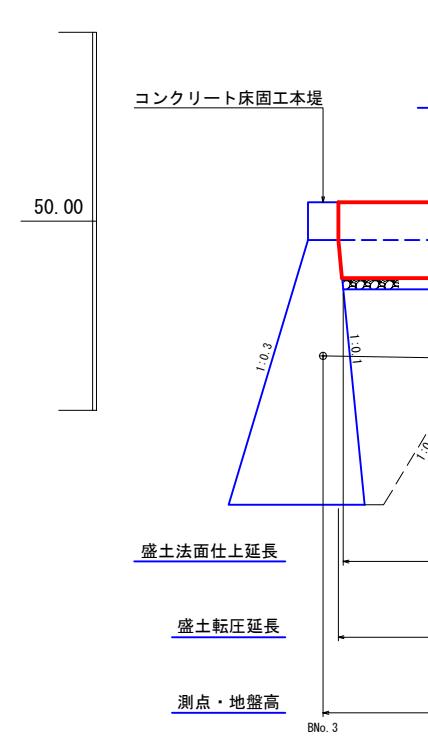
フトン管	$(0.50 \times 1.20 \times 2.00)$	= 1.0 枚
------	----------------------------------	---------

止杭	$(\text{末口径}9\text{cm} \text{ L}=1.50\text{m})$	= 2.0 本
----	---	---------

標 板	アルミニウム軽合金400×300×10	1.0 枚
-----	---------------------	-------

### 盛土転圧(BA)数量計算表

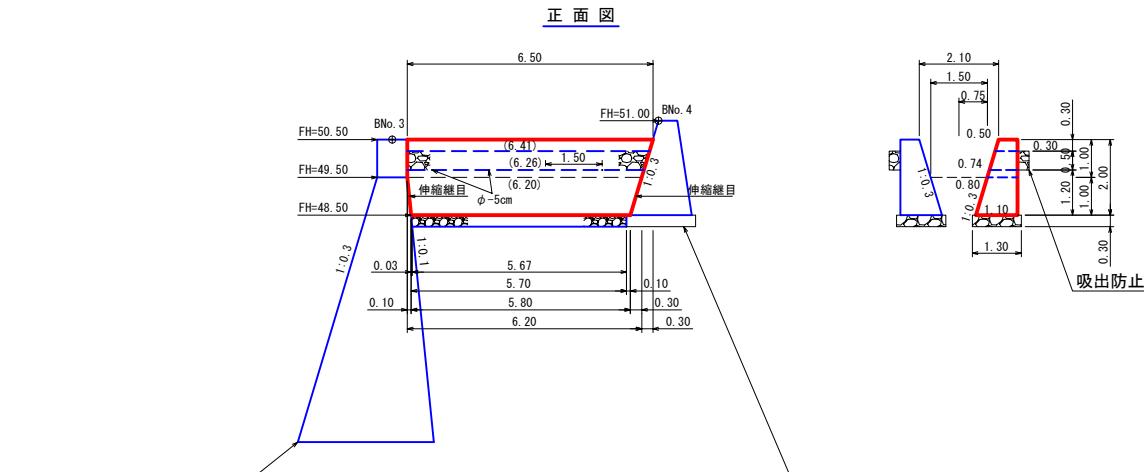
測点	断面積	延長	体積
BNo. 3	6.70		
BNo. 4	12.70	6.50	63.05
計			63.05 m <sup>3</sup>



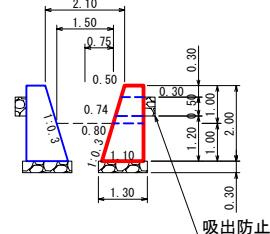
年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)
名 称	コンクリート流路工(左岸)構造図
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内
事業細目	復旧治山事業
事業所名	大隅地域振興局
図面番号	全 28 の 12 縮 尺 1:100
撰	主査
長	主任
	設計
	製図
	検算

### NO. 1コンクリート(左岸)流路工

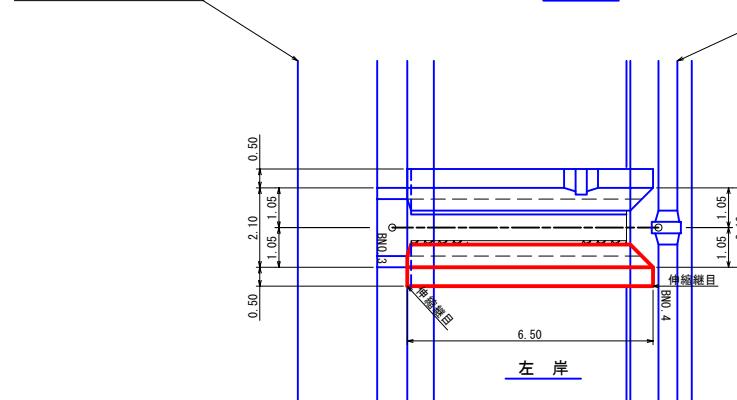
GW-C 盛土タイプ  $\beta=25^\circ$   $\Phi=30^\circ$   $f=0.6$



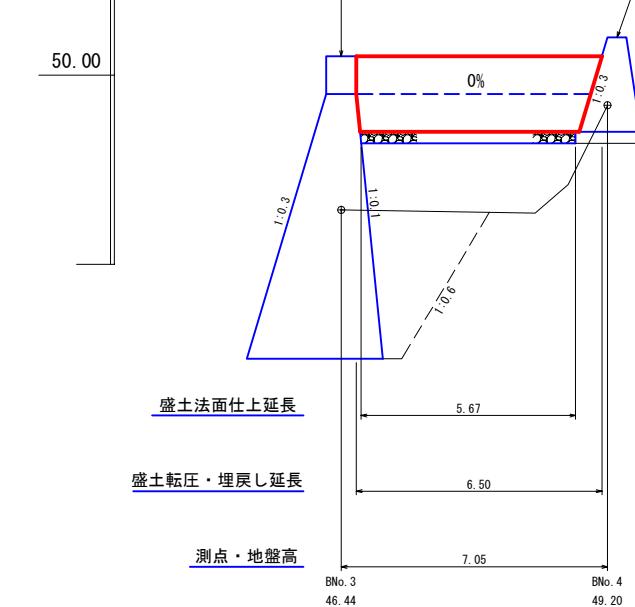
側面図



平面図 No. 1コンクリート土留工



掘削図 No. 1コンクリート土留工



No. 1コンクリート流路工集計表

種 別	延 長	コンクリート	型 枠	盛土転圧	背面埋戻し	水抜パイプ $\phi=5\text{cm}$	基礎栗石 径5~15cm	裏栗石 径5~15cm	吸出防止材 $t=10\text{mm}$	伸縮継目 $t=10\text{mm}$	足場損料	盛 土 法面仕上 (1.20×0.50×2.00) (未口径8cm L=1.50m)	フトン籠 (未口径8cm L=1.50m)	止 杭	標 板	備 考
流路工(右岸)	6.50	9.65	25.24	63.05		2.96	7.39	0.95	6.97	3.27	6.50	7.37	1.0	2.0	1.0	土質(シラス)
流路工(左岸)	6.50	9.81	25.24	4.55	3.90	2.96	7.39	0.95	6.97	3.27	6.50	7.37				
計	6.50 m	19.46 m <sup>3</sup>	50.48 m <sup>2</sup>	67.60 m <sup>3</sup>	3.90 m <sup>3</sup>	5.92 m <sup>3</sup>	14.78 m <sup>2</sup>	1.90 m <sup>3</sup>	13.94 m <sup>2</sup>	6.54 m <sup>2</sup>	13.00 m <sup>3</sup>	14.74 m <sup>2</sup>	1.0 枚	2.0 本	1.0 枚	
71.50 m <sup>3</sup>																

コンクリート  $1.00 \div 6 \times [(2 \times 6.20 + 6.50) \times 0.80 + (6.20 + 2 \times 6.50) \times 0.50] = 4.12$   
 $1.00 \div 6 \times [(2 \times 5.80 + 6.20) \times 1.10 + (5.80 + 2 \times 6.20) \times 0.80] = 5.69$   
 計  $9.81 \text{ m}^3$

型 枠  $(6.50 + 6.20) \div 2 \times 1.00 \times (1.044 + 1.000) = 12.98$   
 $(6.20 + 5.80) \div 2 \times 1.00 \times (1.044 + 1.000) = 12.26$   
 計  $25.24 \text{ m}^2$

水抜パイプ 硬質塩化ビニールVP管  $\Phi=5\text{cm} t=4.1\text{mm}$   
 $0.74 \times 4.0 = 2.96 \text{ m}$

基礎栗石 (径5~15cm)  $(5.70 + 5.67) \div 2 \times 1.30 = 7.39 \text{ m}^2$

裏栗石 (径5~15cm)  $(6.41 + 6.26) \div 2 \times 0.50 \times 0.30 = 0.95 \text{ m}^3$

吸出防止材 ( $t=10\text{mm}$ )  $0.30 \times (6.41 + 6.26) = 3.80$   
 $(6.41 + 6.26) \div 2 \times 0.50 = 3.17$   
 計  $6.97 \text{ m}^2$

伸縮継目 (避青織合板  $t=10\text{mm}$ )  $(0.50 + 0.80) \div 2 \times 1.00 + (0.80 + 1.10) \div 2 \times 1.00 \times 1.005 = 1.60$   
 $(0.50 + 1.10) \div 2 \times 2.00 \times 1.044 = 1.67$   
 計  $3.27 \text{ m}^2$

足場損料  $6.50 \text{ m}$

盛土法面仕上  $1.30 \times 5.67 = 7.37 \text{ m}^2$

盛土転圧(BA)数量計算表

測点	断面積	延長	体積
BNo. 3	1.40		
BNo. 4	0.00	6.50	4.55
計			4.55 m <sup>3</sup>

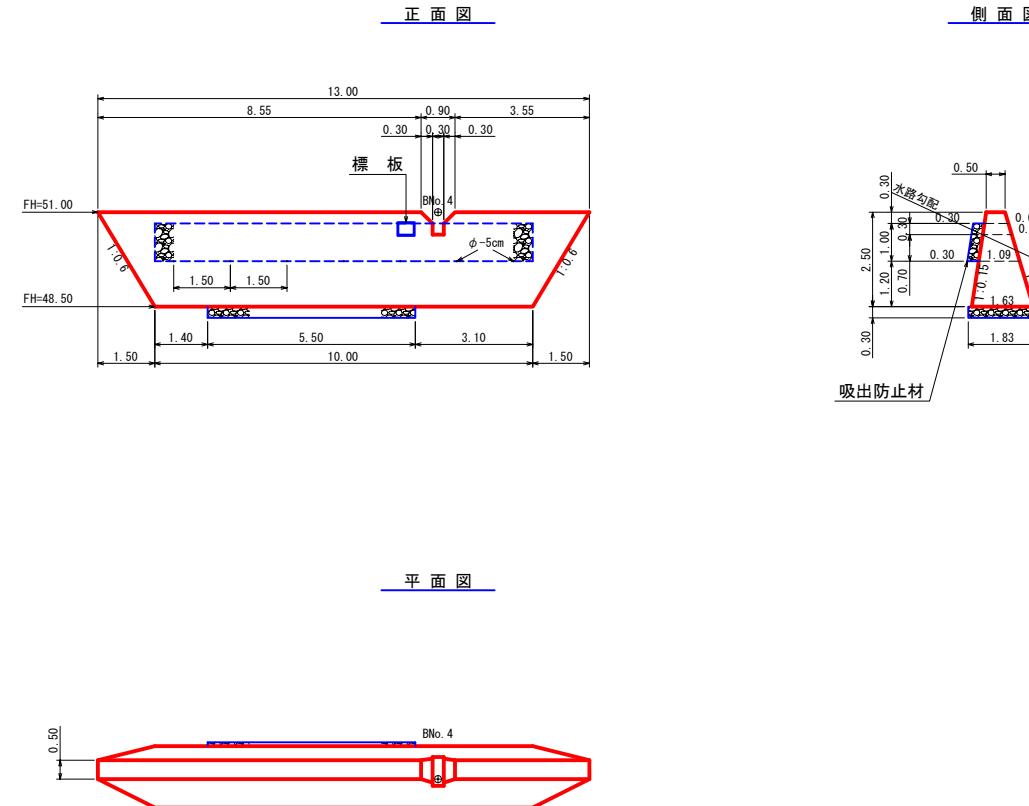
埋戻し(BA' 2)数量計算表

測点	断面積	延長	体積
BNo. 3	1.20		
BNo. 4	0.00	6.50	3.90
計			3.90 m <sup>3</sup>

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	No.1コンクリート土留工構造図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 13	縮 尺	1:100		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

### No.1コンクリート土留工構造図

GW-C 盛土タイプ  $\beta=25^\circ$   $\phi=30^\circ$   $f=0.6$



コンクリート	$2.50 \div 6 \times [(2 \times 10.00 + 13.00) \times 1.63 + (10.00 + 2 \times 13.00) \times 0.50]$	=	29.91
	$0.30 \div 6 \times [(2 \times 0.30 + 0.90) \times 0.64 + (0.30 + 2 \times 0.90) \times 0.50]$	=	0.10 (-)
	$(0.64 + 0.77) \div 2 \times 0.30 \times 0.30$	=	0.06 (-)
		計	29.75 m <sup>3</sup>

型枠	$(13.00 + 10.00) \div 2 \times 2.50 \times (1.044 + 1.011)$	=	59.08 m <sup>2</sup>
----	---	---	----------------------

水抜パイプ	硬質塩化ビニールVP管 $\phi=50$ mm $t=4.1$ mm		
	$1.09 \times 7.0$	=	7.63 m

基礎栗石	$1.83 \times 5.50$	=	10.07 m <sup>2</sup>
------	--------------------	---	----------------------

裏栗石	$0.30 \times 1.00 \times 10.00$	=	3.00 m <sup>3</sup>
-----	---------------------------------	---	---------------------

吸出防止材	$(0.30 + 1.00 \times 1.011 + 0.30) \times 10.00 + 0.30 \times 1.00 \times 2.0$	=	16.71 m <sup>2</sup>
-------	--	---	----------------------

足場損料	13.00 m		
------	---------	--	--

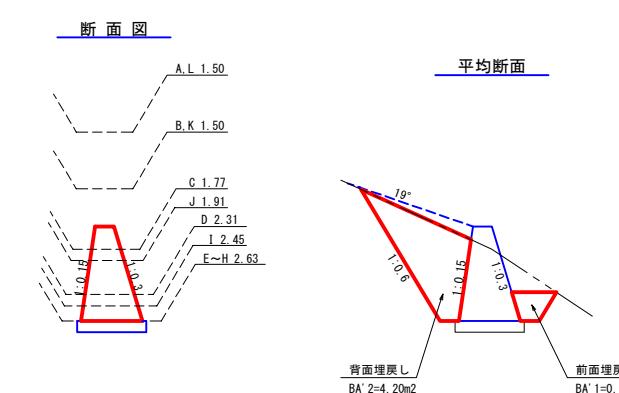
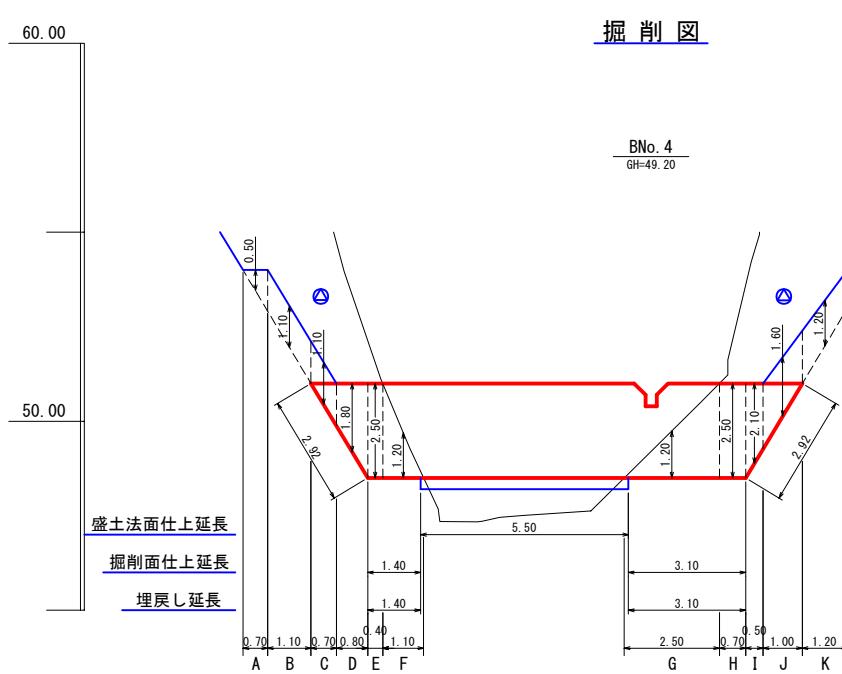
掘削面仕上	$(0.50 + 1.63) \div 2 \times 2.92 \times 2.0 + 1.63 \times (1.40 + 3.10)$	=	13.55 m <sup>2</sup>
-------	---	---	----------------------

盛土法面仕上	$1.83 \times 5.50$	=	10.07 m <sup>2</sup>
--------	--------------------	---	----------------------

前面埋戻し	$0.60 \times (1.40 + 3.10)$	=	2.70 m <sup>3</sup>
-------	-----------------------------	---	---------------------

背面埋戻し	$4.20 \times (1.40 + 3.10)$	=	18.90 m <sup>3</sup>
-------	-----------------------------	---	----------------------

標 板	アルミニウム軽合金 $400 \times 300 \times 10$	1.0 枚	
-----	--------------------------------------	-------	--



### 掘削(CA) 数量計算表

区分	上 幅	下 幅	高 さ	延 長	体 積
A	2.10	1.50	0.50	0.70	0.63
B	2.82	1.50	1.10	1.10	2.61
C	3.09	1.77	1.10	0.70	1.87
D	4.47	2.31	1.80	0.80	4.88
E	5.63	2.63	2.50	0.40	4.13
F	4.07	2.63	1.20	1.10	4.42
G	4.07	2.63	1.20	2.50	10.05
H	5.63	2.63	2.50	0.70	7.23
I	4.97	2.45	2.10	0.50	3.90
J	3.83	1.91	1.60	1.00	4.59
K	2.94	1.50	1.20	1.20	3.20
L	2.10	1.50	0.50	0.60	0.54
計					48.05 m <sup>3</sup>
備 考	余掘 0.50m <sup>3</sup> 法6分 土質(シラス)				

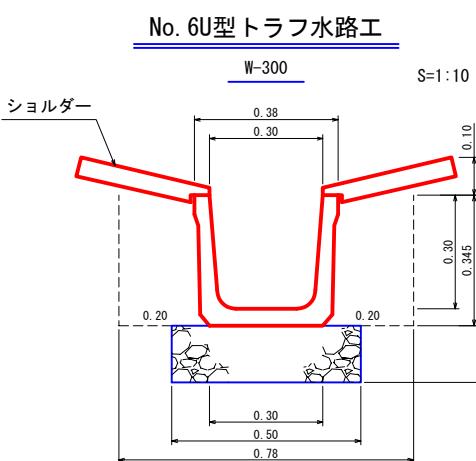
### 盛土転圧(BA) 数量計算表

測 点	断面積	延 長	体 積
BN No. 4	17.80		
BN No. 5	32.60	8.80	221.76
BN No. 5 +5.53	25.50	5.50	159.78
BN No. 6	36.90	6.20	193.44
BN No. 8	20.20	8.80	251.24
BN No. 8 +3.37	8.60	3.40	48.96
b	0.00	2.70	11.61
計			886.79 m <sup>3</sup>

※ 延長は縦断面図参照

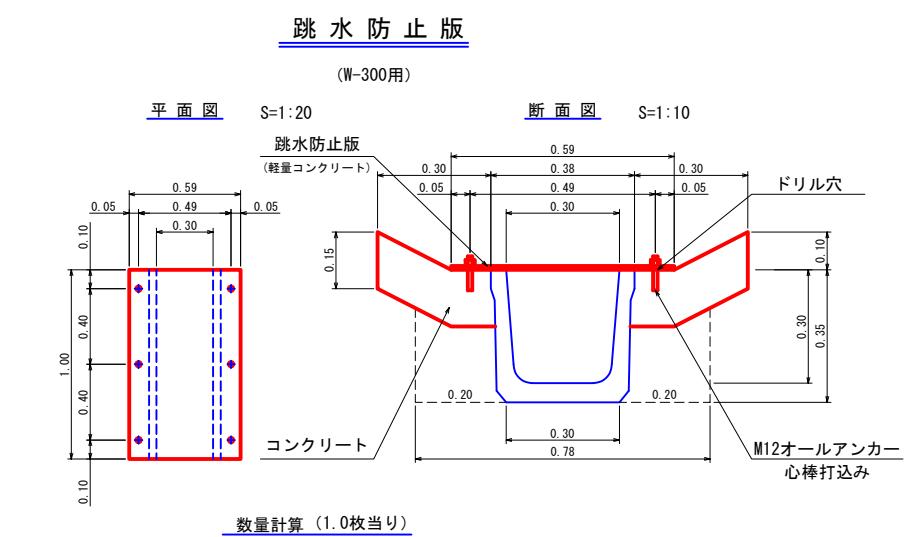
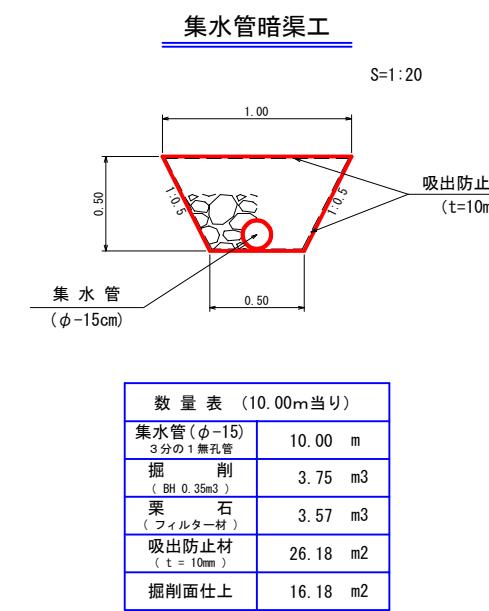
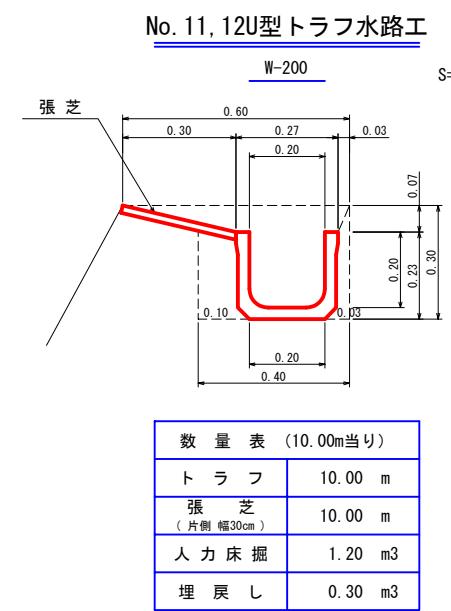
盛土合計  $886.79 + 2.70 + 18.90 = 908.39$  m<sup>3</sup>

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)
名 称	No. 6, 11, 12U型トラフ水路工構造図
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内
事業細目	復旧治山事業
事業所名	大隅地域振興局
図面番号	全 28 の 14 締 尺 図 示
撰 長	主 査 主 任 設 計 製 図 検 算



数量表 (10.00m当り)

ト ラ フ	10.00 m
ショルダー	10.00 m
切 込 碎 石 (径4cm以下)	0.75 m <sup>3</sup>
栗 有	4.26 m <sup>3</sup>
掘削・切取	栗 有 3.51 m <sup>3</sup>
栗 有	5.00 m <sup>2</sup>
掘削面仕上	栗 有 3.00 m <sup>2</sup>
埋 戻 し	1.40 m <sup>3</sup>



コンクリート  $0.15 \times 0.30 \times 1.00 \times 2 = 0.09 \text{ m}^3$

型 枠  $0.30 \times 0.15 \times 4.0 = 0.18 \text{ m}^2$

No. 6U型トラフ水路工集計表

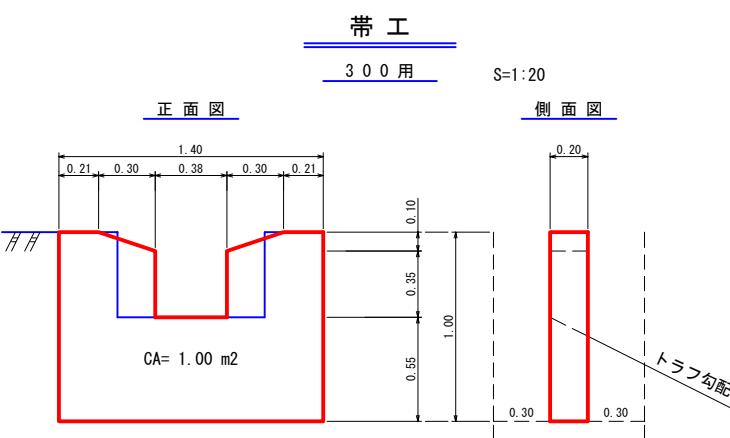
種 別	延 長	ト ラ フ (W-300)		ショルダー	コンクリート	型 枠	切 込 碎 石 (径4cm以下)	跳水防 止 版	掘 削	掘削面仕上	埋 戻 し	備 考
		碎石有	碎石無									
水 路 工 (碎石有)	3.40	3.40			3.40		(0.26)			(1.45)	(1.70)	(0.48)
水 路 工 (碎石無)	14.60		14.60	14.60					2.0	(5.12)	(4.38)	(2.04)
帶 工	(1.0 個)					0.24	2.80			0.80	0.68	0.60
計	18.00 m	3.40 m	14.60 m	18.00 m	0.24 m <sup>3</sup>	2.80 m <sup>2</sup>	(0.26) m <sup>3</sup>	2.0 枚	(6.57) m <sup>3</sup> 0.80	(6.08) m <sup>2</sup> 0.68	(2.52) m <sup>3</sup> 0.60	7.37 m <sup>3</sup> 3.12 m <sup>3</sup>

No. 11U型トラフ水路工集計表

種 別	延 長	ト ラ フ W-200	張 芝 片 側	人 力 床 堀	埋 戻 し	備 考
水 路 工	18.50	18.50	18.50	(2.22)	(0.56)	
計	18.50 m	18.50 m	18.50 m	(2.22) m <sup>3</sup>	(0.56) m <sup>3</sup>	土質(シラス)

No. 12U型トラフ水路工集計表

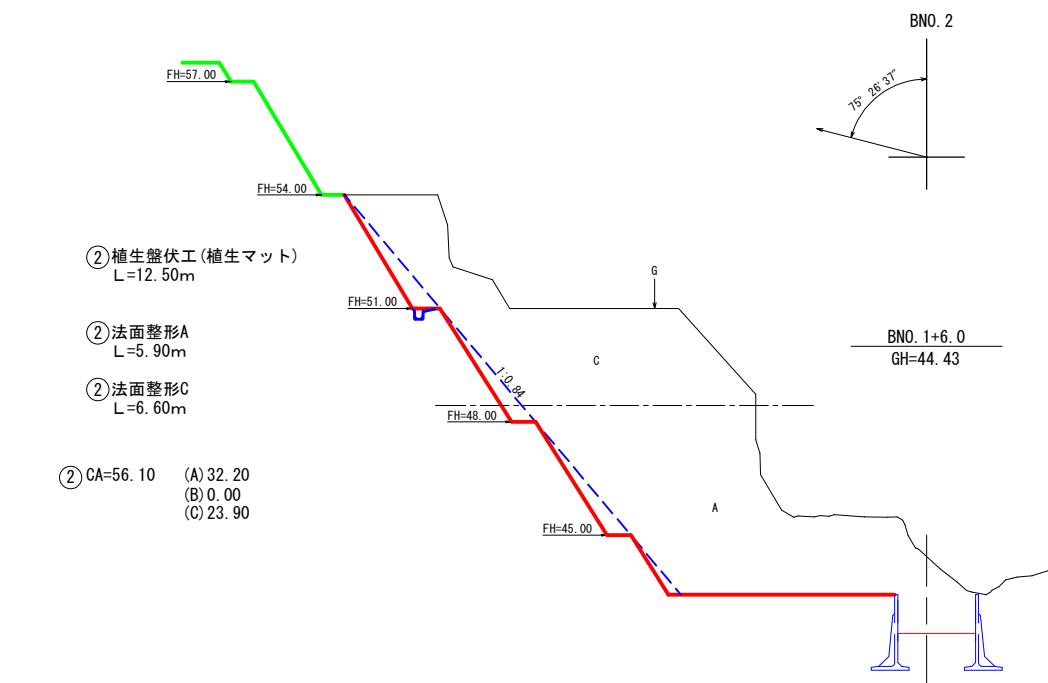
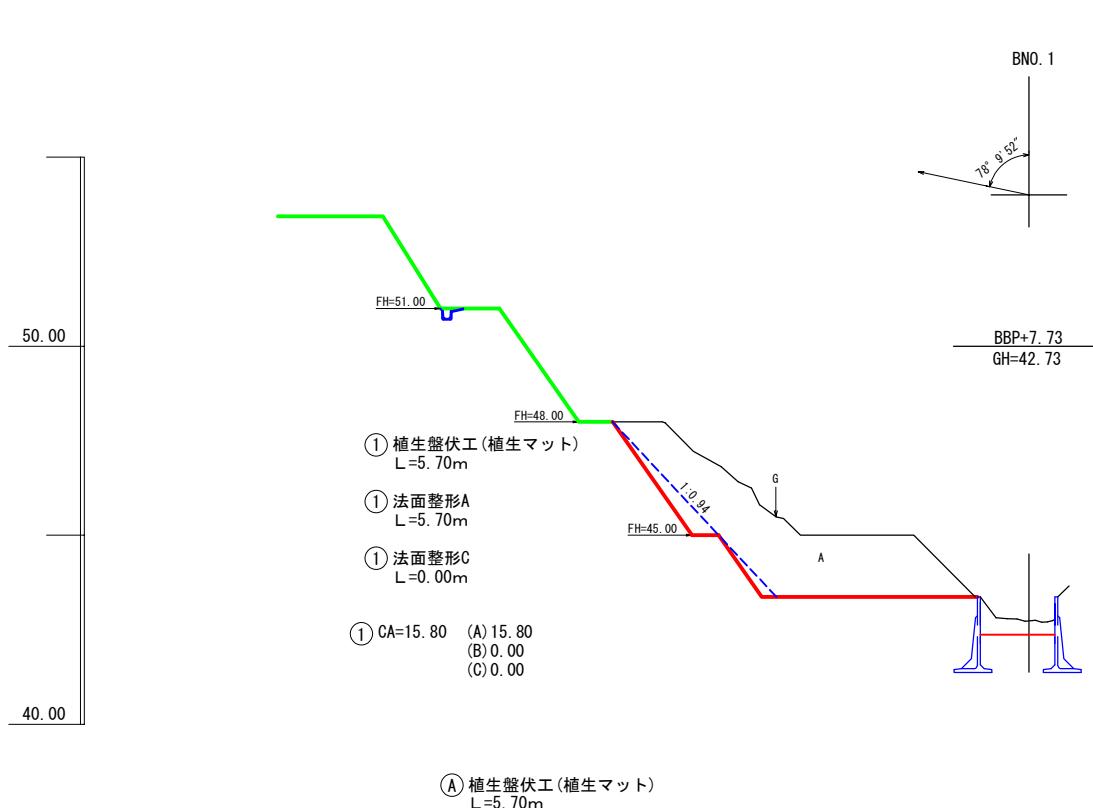
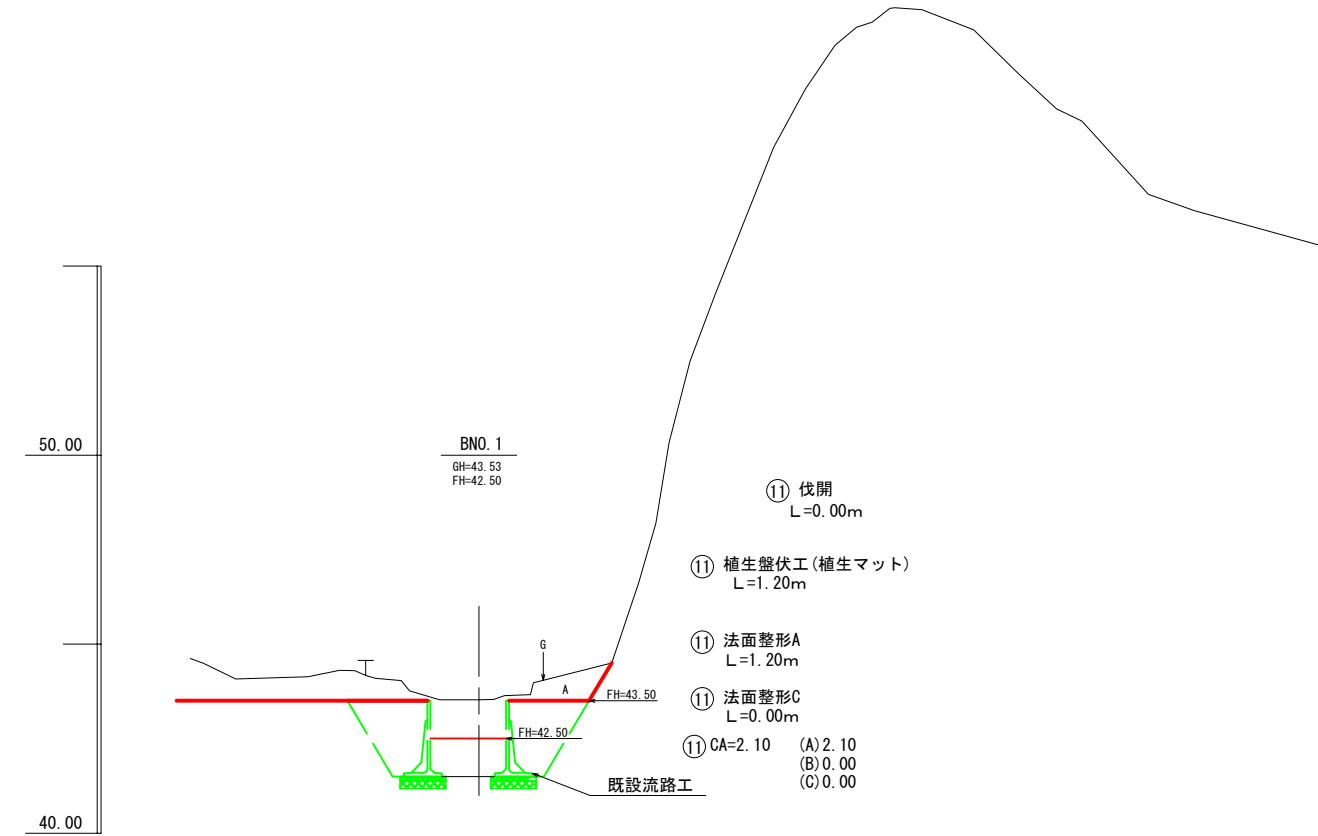
種 別	延 長	ト ラ フ W-200	張 芝 片 側	人 力 床 堀	埋 戻 し	備 考
水 路 工	13.90 36.60	13.90 36.60	13.90 36.60	(1.67) (4.39)	(0.42) (1.10)	
計	36.60 m	13.90 m	36.60 m	(4.39) m <sup>3</sup>	(0.42) m <sup>3</sup> (1.10)	土質(シラス)



数量表 (1.0個当り)

コンクリート	0.24 m <sup>3</sup>
型 枠	2.80 m <sup>2</sup>
掘 削	0.80 m <sup>3</sup>
掘削面仕上	0.68 m <sup>2</sup>
埋 戻 し	0.60 m <sup>3</sup>

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横 断 面 図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復 旧 治 山 事 業				
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局				
図面番号	全 28 の 15		縮 尺	1:100	
課 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

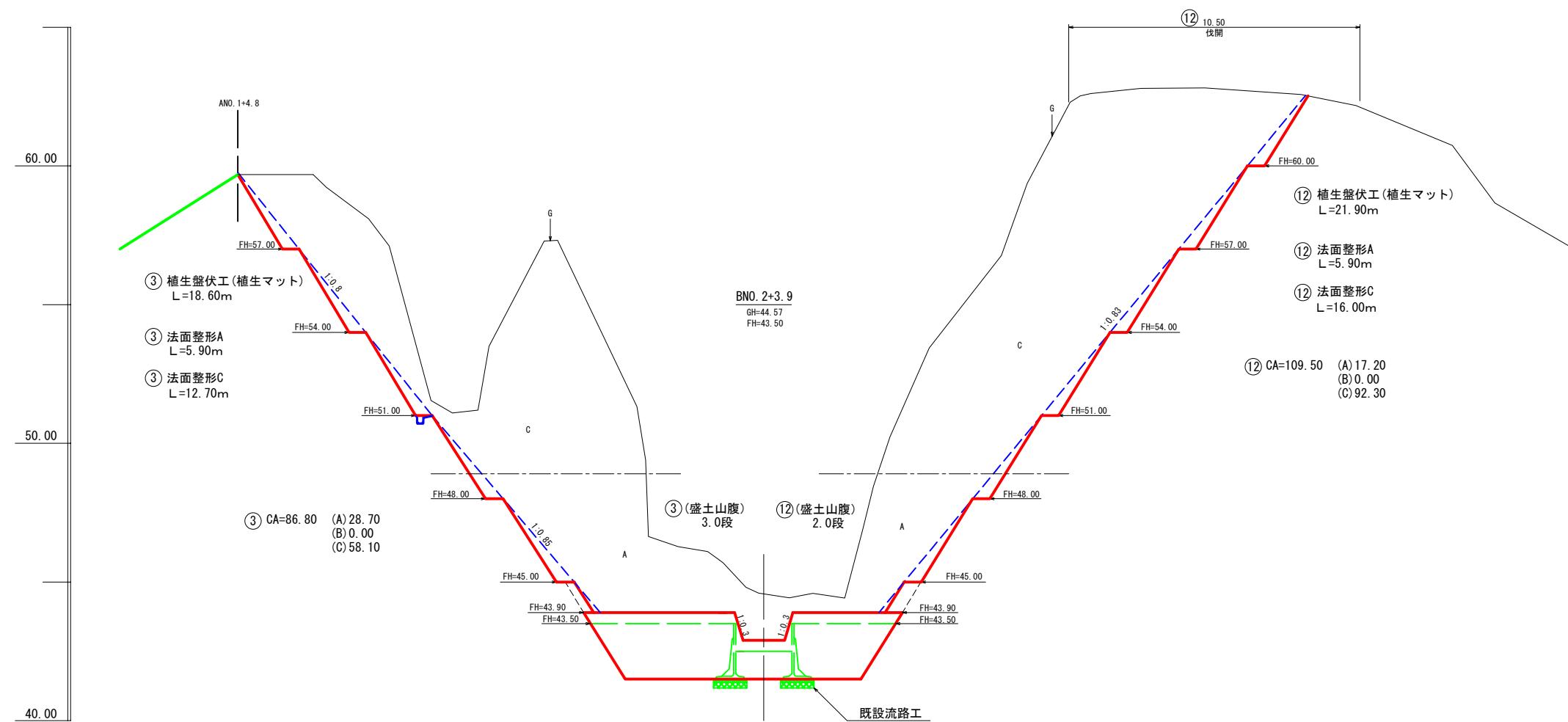


Ⓐ 植生盤伏工(植生マット)  
L=5.70m

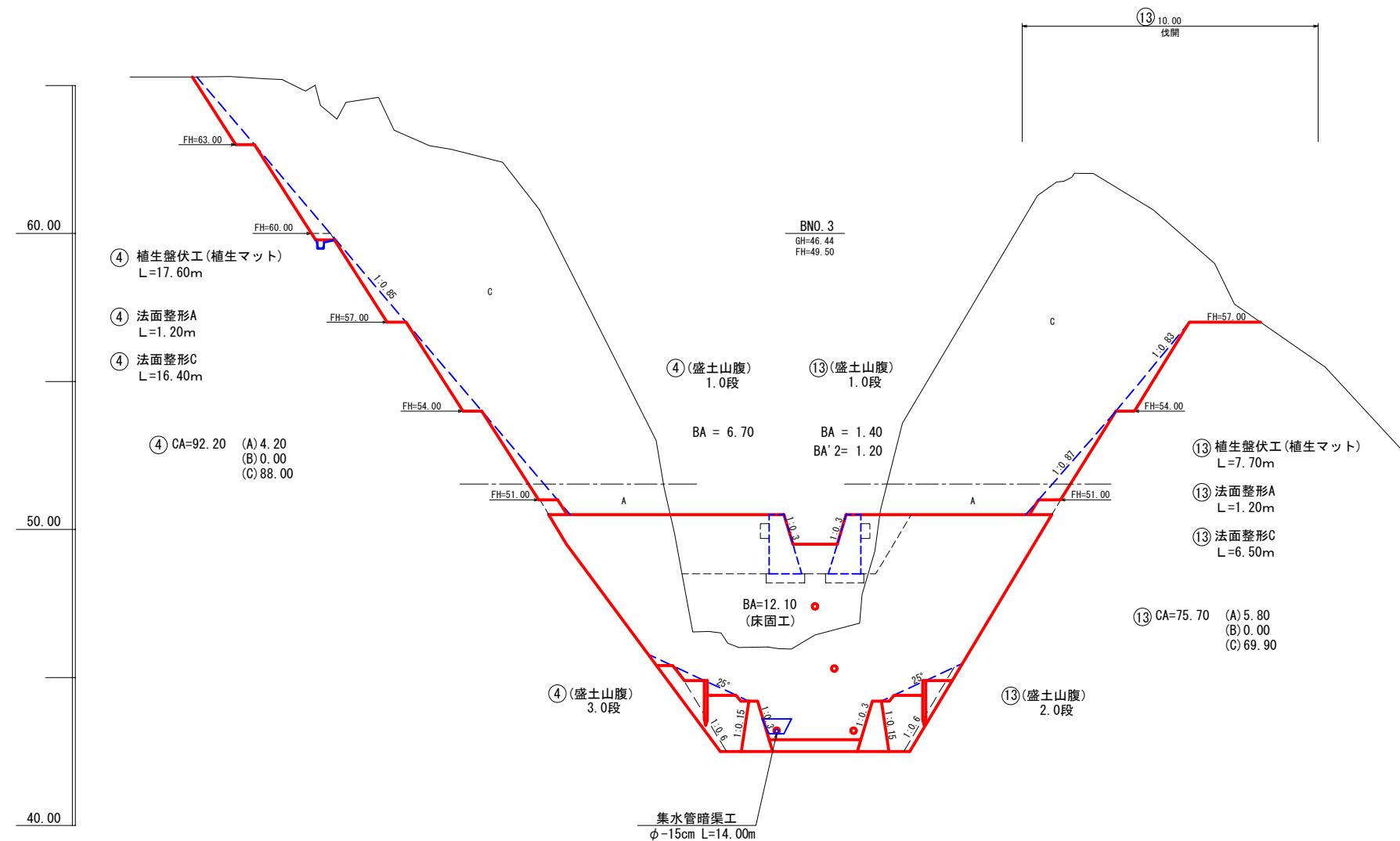
④ 法面整形A  
 $L=5.70m$

(A) CA=15.80 (A) 15.80  
(B) 0.00  
(C) 0.00

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横 断 面 図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復 旧 治 山 事 業				
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局				
図面番号	全 28 の 16		縮 尺	1:100	
課 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

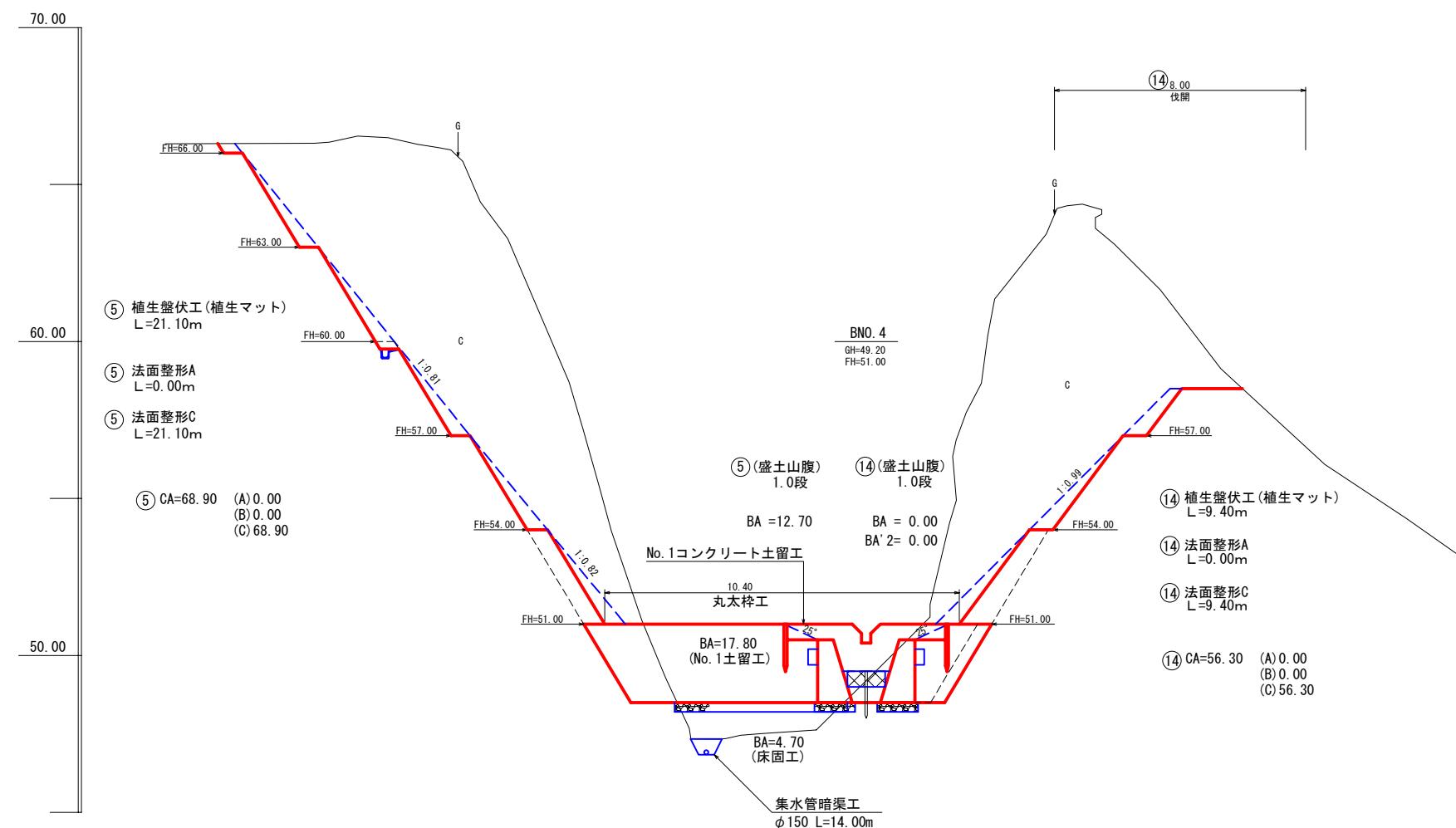


年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横断面図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 17	縮 尺	1:100		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

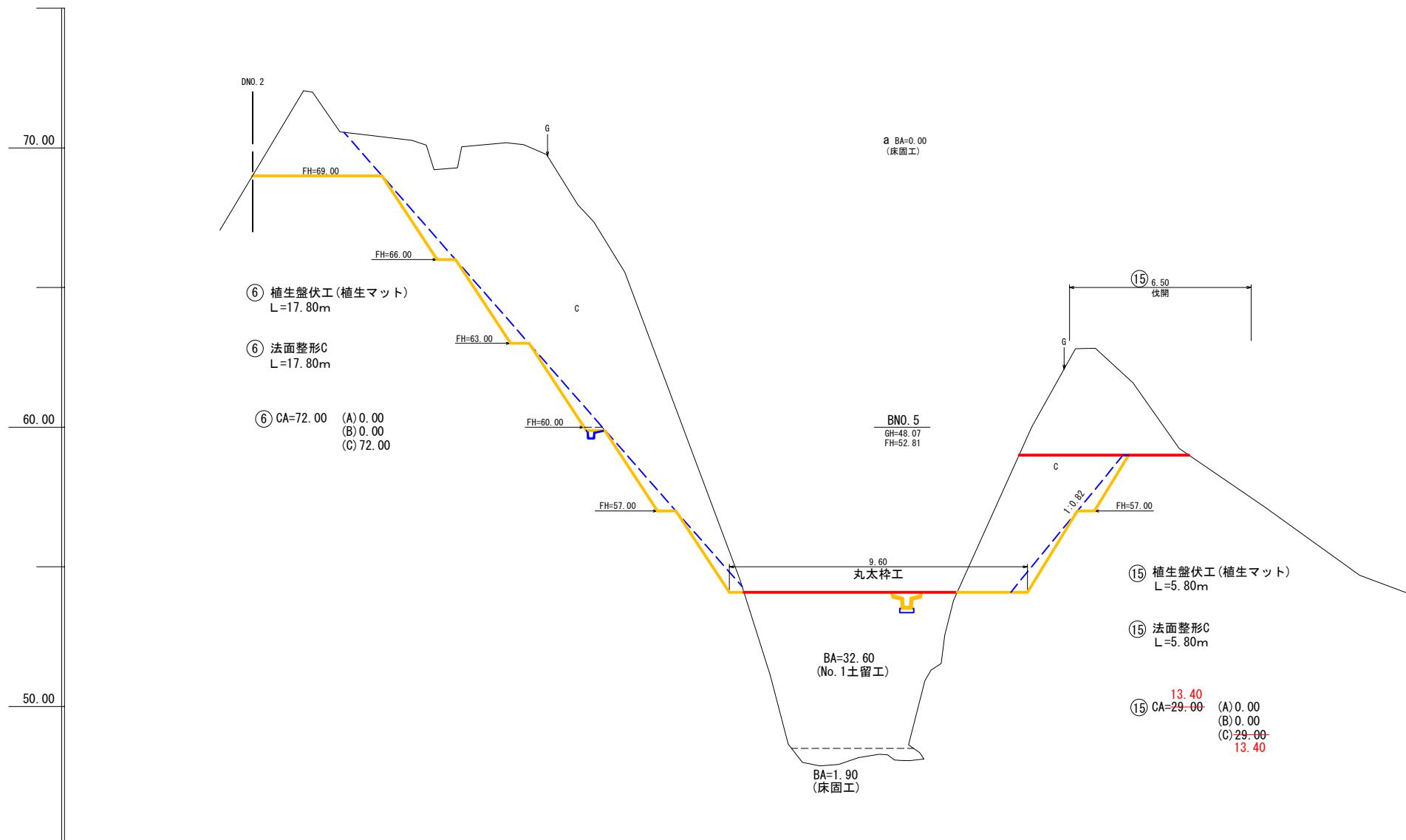


年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)			
名 称	横 断 面 図			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復 旧 治 山 事 業			
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局			
面図番号	全 28 の 18		縮 尺	1:100
課 長	主 管	主 任	設 計	製 図

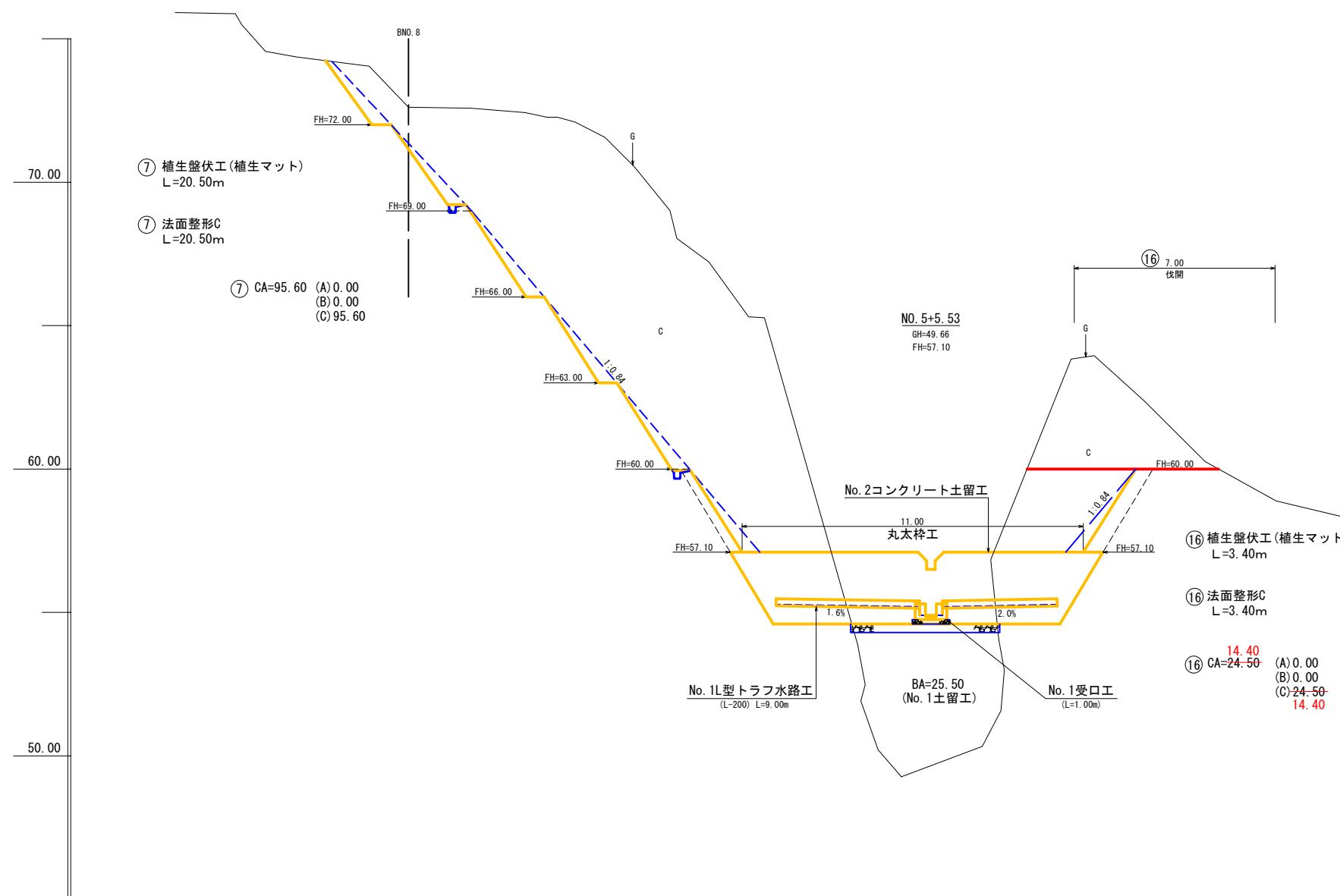
5' CA=0.00 (A) 0.0  
(B) 0.0  
(C) 0.0



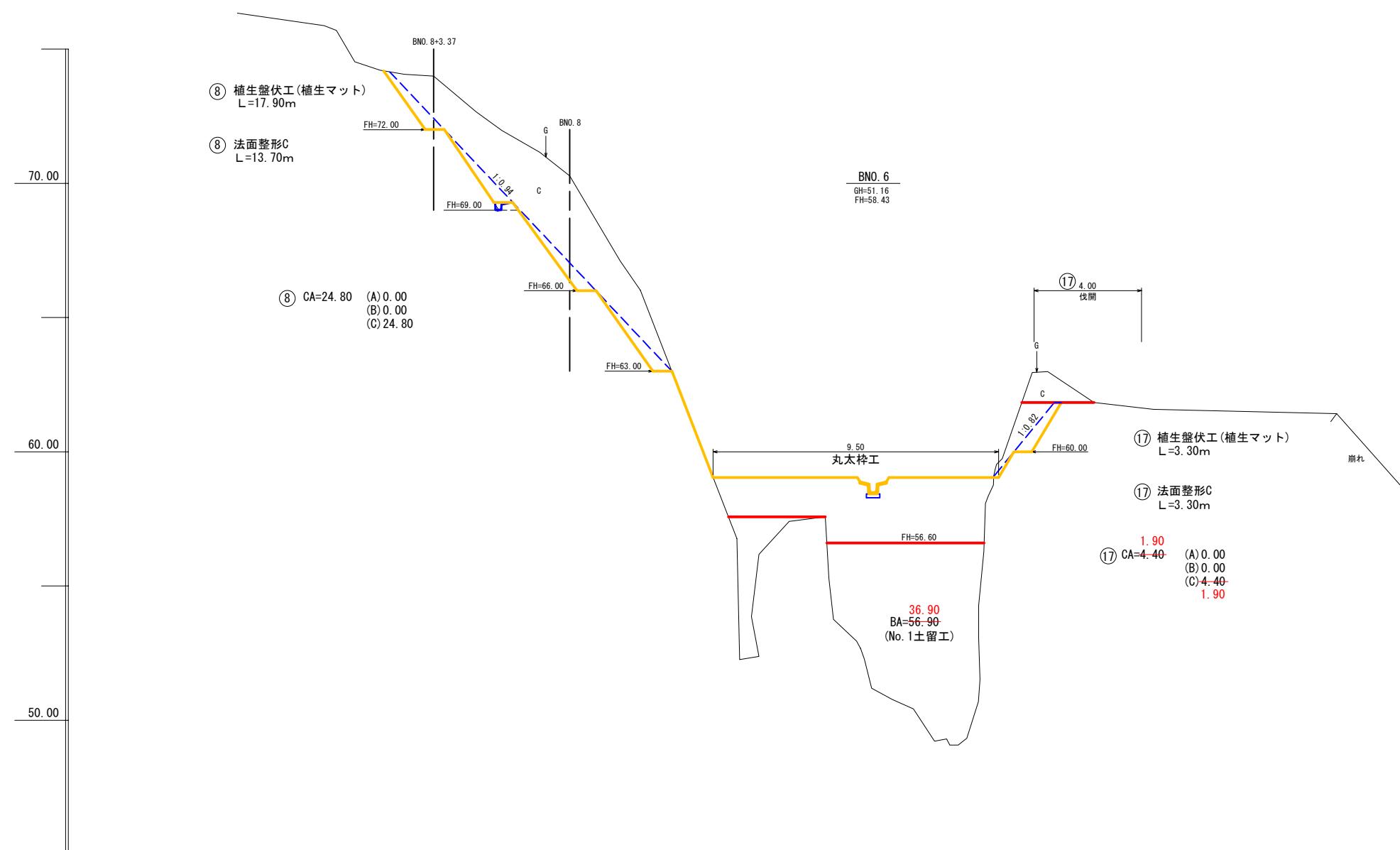
年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横 断 面 図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復 旧 治 山 事 業				
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局				
図面番号	全 28 の 19	縮 尺	1:100		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算



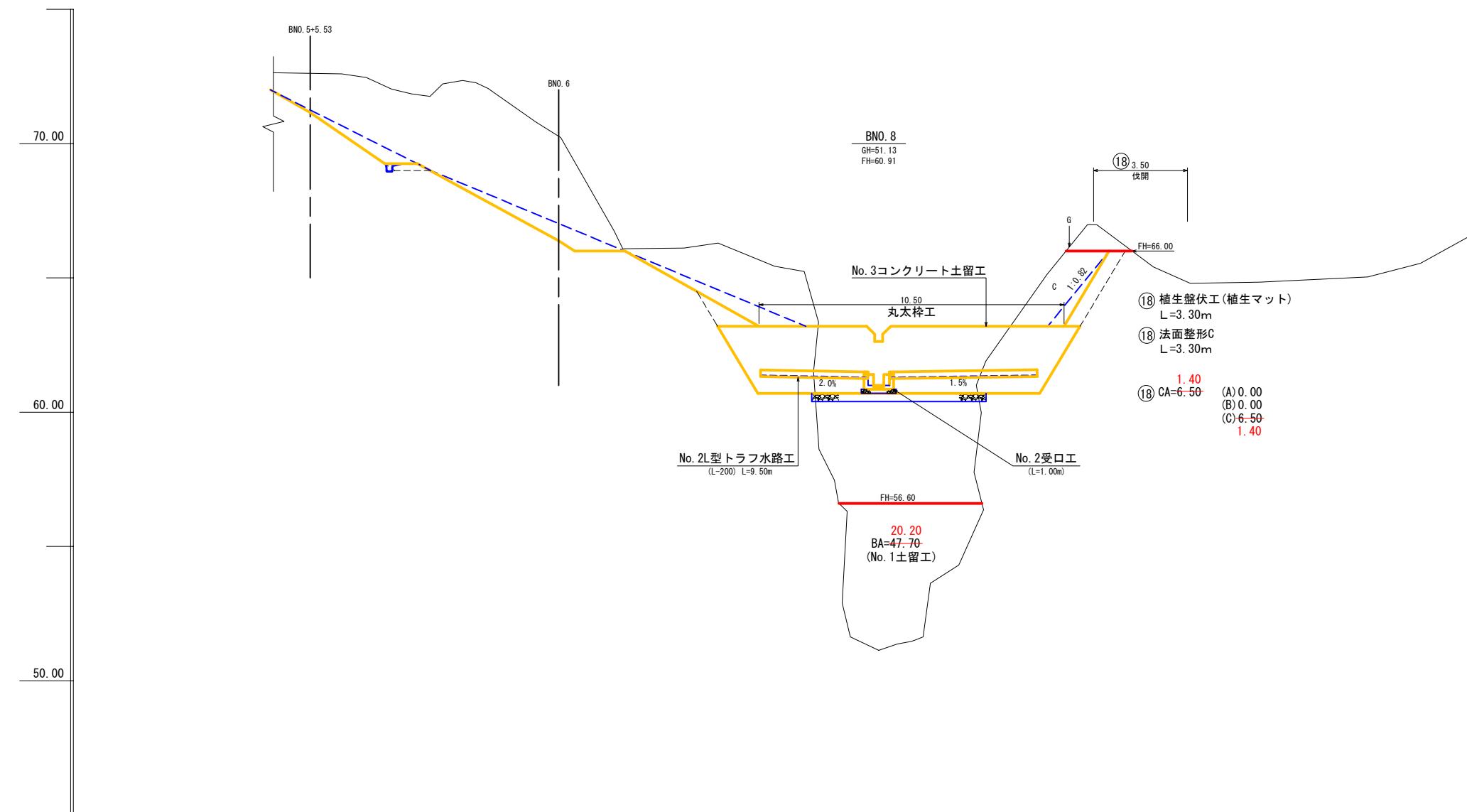
年 度	令和 年度			
名 称	横 断 面 図			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復 旧 治 山 事 業			
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局			
図面番号	全 28 の 20		縮 尺	1:100
課 長	主 管	主 任	設 計	製 図
				檢 算



年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横 断 面 図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復 旧 治 山 事 業				
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局				
図面番号	全 28 の 21		縮 尺	1:100	
課 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

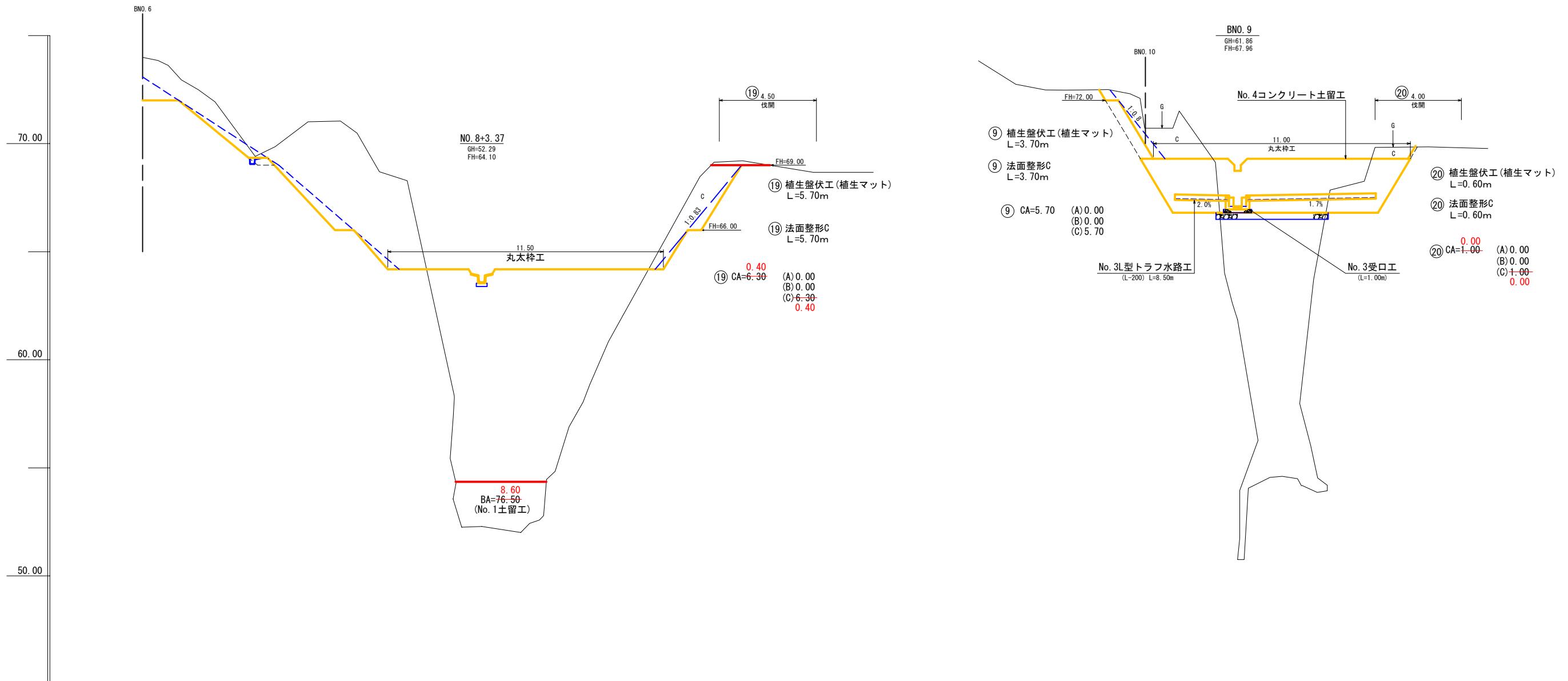


年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横断面図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 22	縮 尺	1:100		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算



年 度	令和 7 年度(ゼロ国债)					
名 称	横 断 面 図					
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内					
事業細目	復 旧 治 山 事 業					
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局					
図面番号	全 28 の 23		縮 尺	1:100		
課 長	主査	主任	設計	製図	換算	

b BA=0.00  
(No. 1土留工)

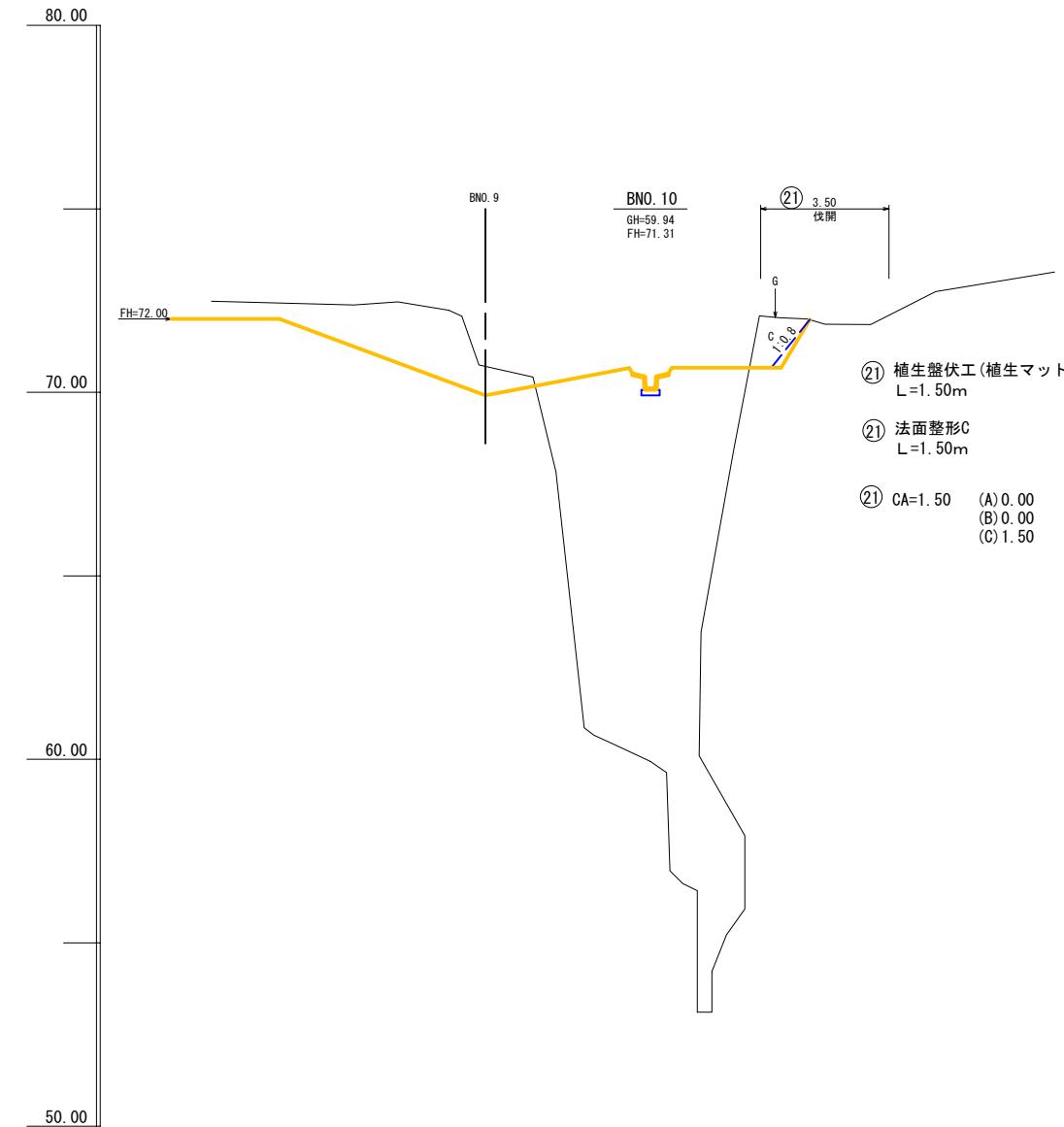
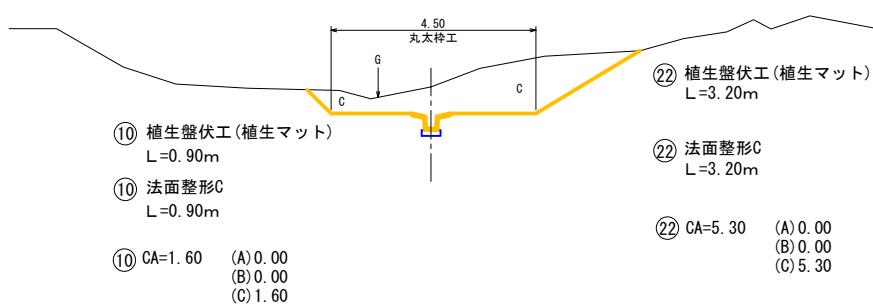


年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)				
名 称	横 断 面 図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復 旧 治 山 事 業				
事業所名	大 隅 地 域 振 興 局				
図面番号	全 28 の 24	縮 尺	図 示		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算

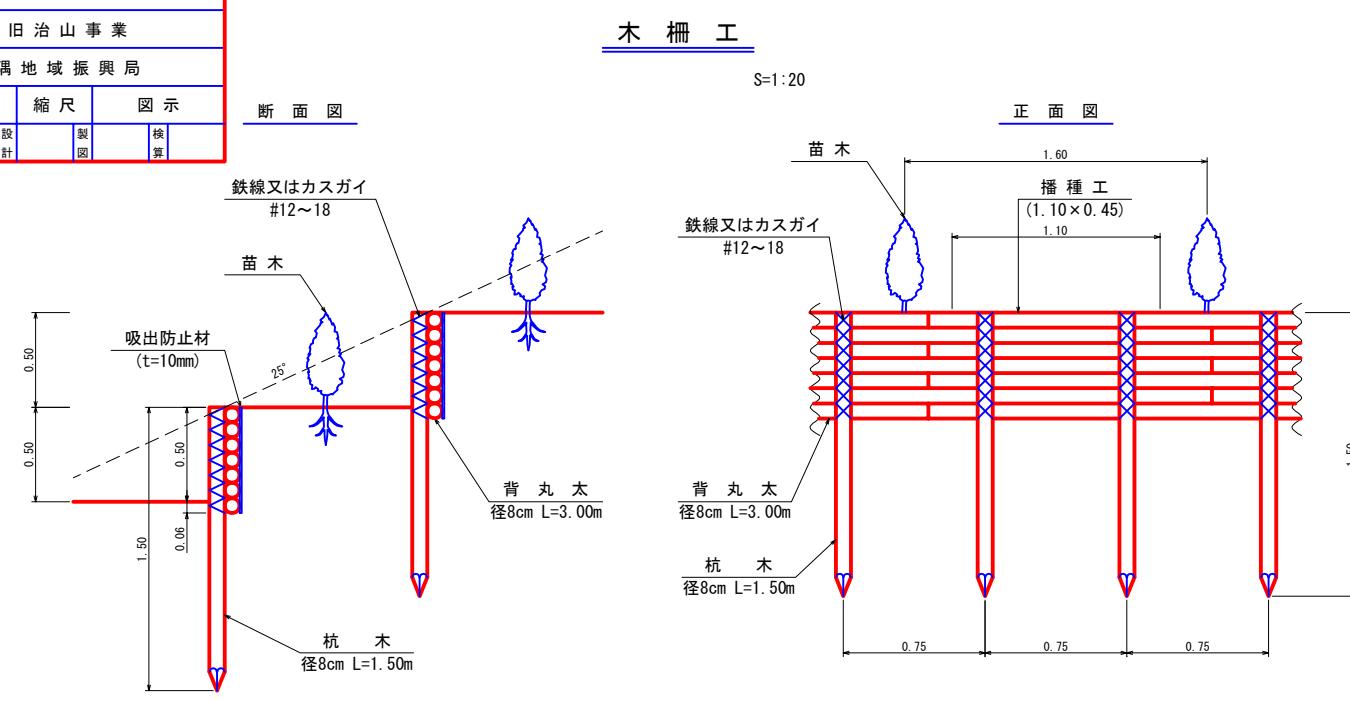
(B) CA=0.00 (A) 0.00  
(B) 0.00  
(C) 0.00

伐開  
L=0.00m

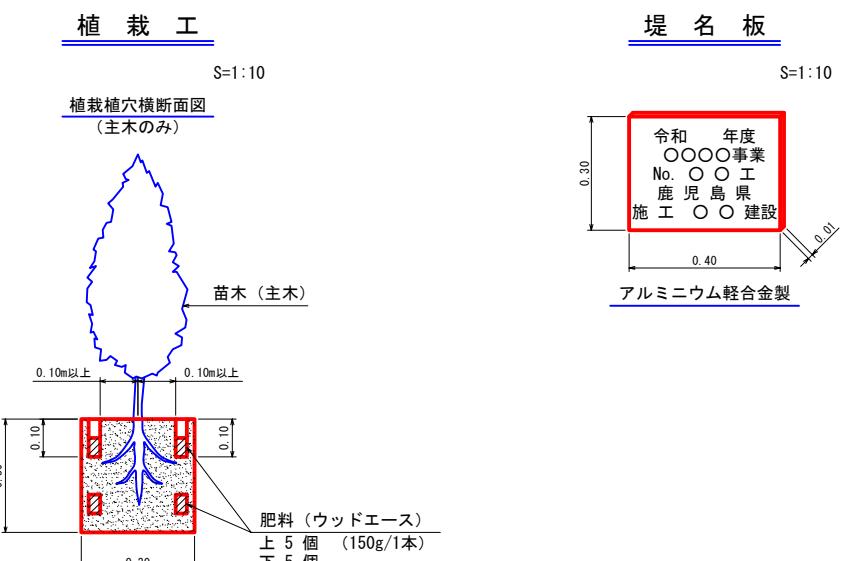
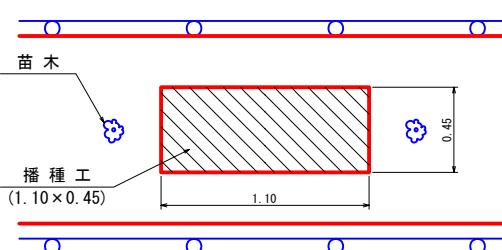
BNO. 11  
GH=74.57  
FH=73.80



年 度	令和 7 年度(ゼロ国债)				
名 称	山腹施工定規図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事業細目	復旧治山事業				
事業所名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 25	縮 尺	図 示		
撰長	主査	主任	設計	製図	検算

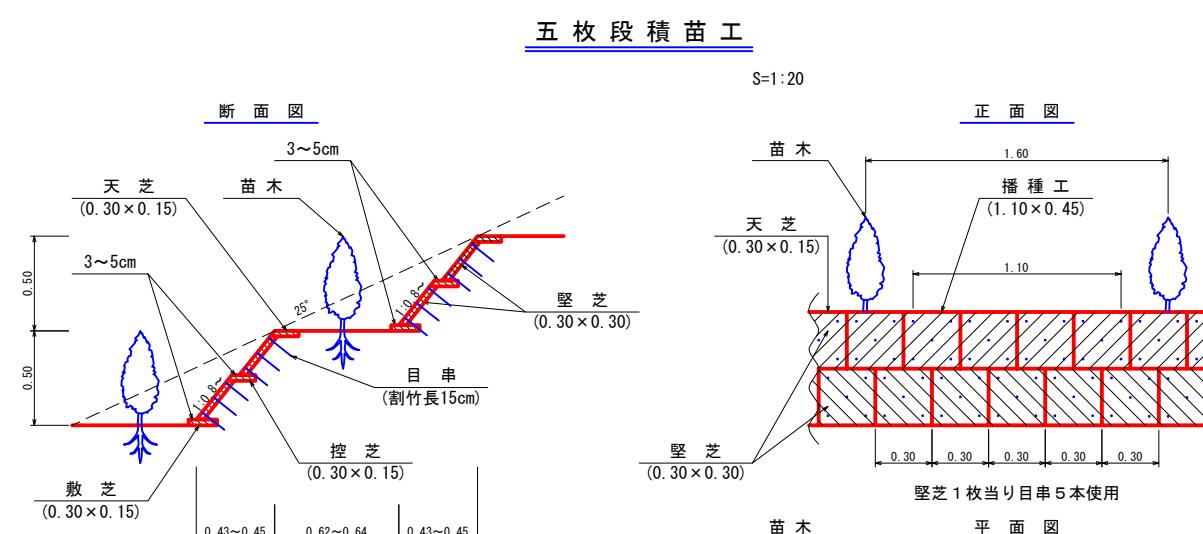
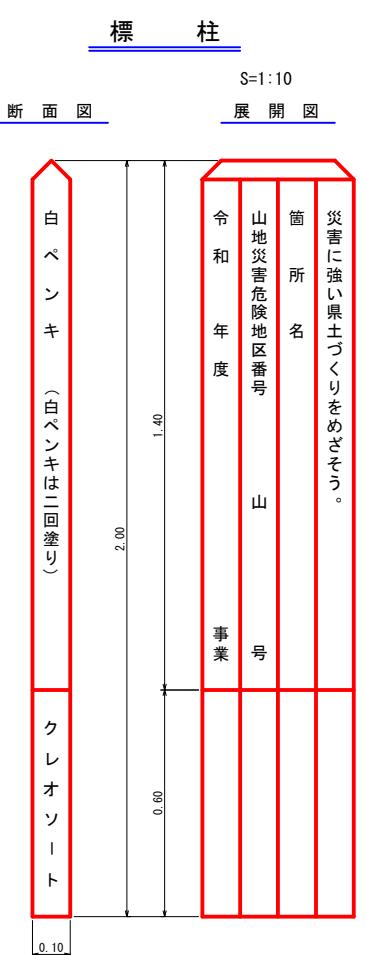


木柵工数量表 (100.00m当り)			
名 称	形 状	寸 法	単位
杭 木	L=1.50m 径8cm	本	135.0
背 丸 太	L=3.00m 径8cm	本	233.0
鉄 線	#12~18	kg	30.0 カスガイ可
吸出防止材	厚10mm	m <sup>2</sup>	50.0
播種工	緑化基材	m <sup>2</sup>	30.0 110cm×45cm

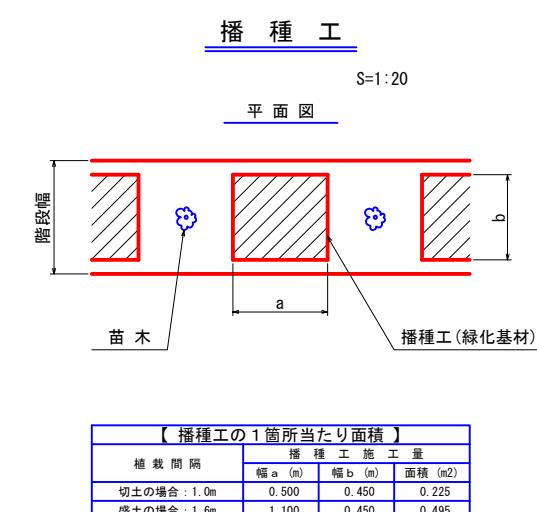
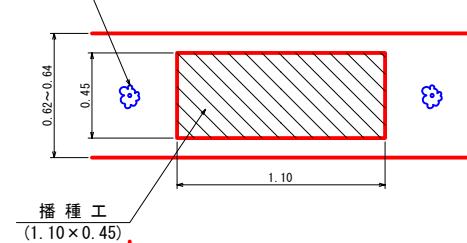


植栽工数量表 (100.00m当り)			
名 称	形 状	寸 法	単位
苗 木	主 木	本	40.0
盛 土	肥 料 木	本	20.0
部	ウッドエース	kg	6.0 1.6m間隔植栽
切 土	主 木	本	70.0 1.0m間隔植栽
部	肥 料 木	本	30.0
	ウッドエース	kg	10.5 10個(150g) / 1本

\*苗木割合 盛土部 2:1 切土部 7:3



五枚段積苗工数量表 (100.00m当り)			
名 称	形 状	寸 法	単位
野 芝	長さ30cm 幅15cm	枚	990.0 天芝、敷芝、控芝
野 芝	長さ30cm 幅30cm	枚	660.0 堅芝
目 串	割竹長 15cm	本	3,300.0 堅芝5本/1枚
播種工	緑化基材	m <sup>2</sup>	30.0 110cm×45cm

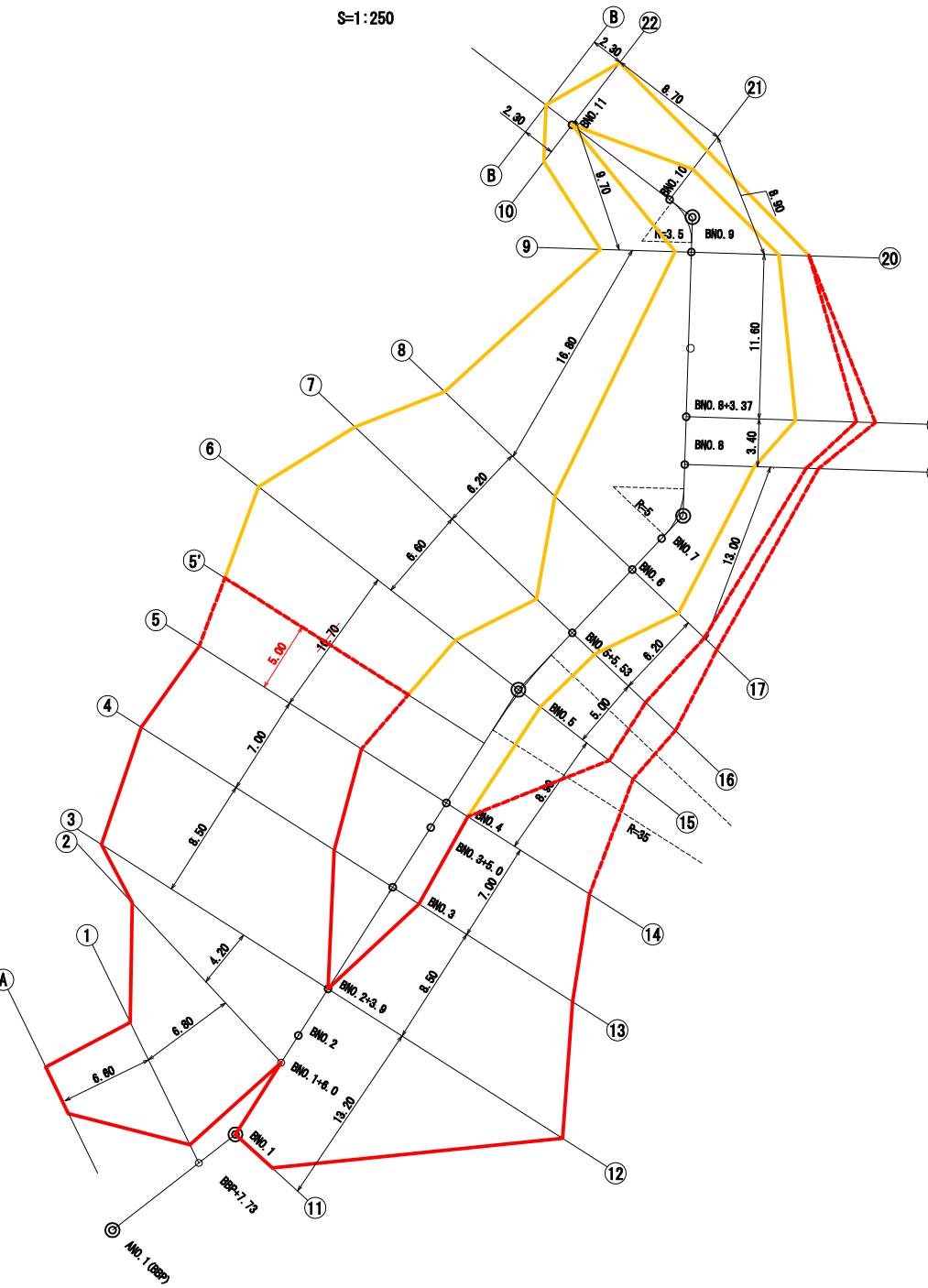


【播種工の1箇所当たり面積】			
播 裁 間 隔	播 種 工 施 工 量		
幅 a (m)	幅 b (m)	面積 (m <sup>2</sup> )	
切土の場合 : 1.0m	0.500	0.450	0.225
盛土の場合 : 1.6m	1.100	0.450	0.495

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)					
名 称	法切工平面図・土量集計表					
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内					
事業細目	復旧治山事業					
事業所名	大隅地域振興局					
図面番号	全 28 の 26			縮 尺	1:250	
課長	主査	主任		設計	製圖	検算

### 法切工平面図

S=1:250



### 法切工(A)数量計算表

区分		断面積	延長	体積
右岸	A	15.80		
	1	15.80	6.60	104.28
	2	32.20	6.80	163.20
	3	28.70	4.20	127.89
	4	4.20	8.50	139.83
	5	0.00	7.00	14.70
小計				549.90
左岸	11	2.10		
	12	17.20	13.20	127.38
	13	5.80	8.50	97.75
	14	0.00	7.00	20.30
	小計			245.43
	合計			795.33 m3

### 法切工(C)数量計算表

区分	断面積	延長	体積
右岸	1	0.00	
	2	23.90	6.80
	3	58.10	4.20
	4	88.00	8.50
	5	68.90	7.00
	5'	0.00	5.00
	6	72.00	10.70
	7	95.60	6.60
	8	24.80	6.20
	9	5.70	16.80
左岸	10	1.60	9.70
	B	0.00	2.30
	小計		
			1595.79
			3397.13

## 法面整形(A)数量計算表

区分	法長	延長	面積
右岸	A	5.70	
	1	5.70	6.80
	2	5.90	5.40
	3	5.90	3.10
	4	1.20	9.10
	5	0.00	7.20
小計			125.00
左岸	11	1.20	
	12	5.90	14.30
	13	1.20	8.80
	14	0.00	8.60
	小計		
合計			212.17 m <sup>2</sup>

## 法面整形 (C) 数量計算表

区分	法長	延長	面積
右岸	1	0.00	
	2	6.60	5.40
	3	12.70	3.10
	4	16.40	9.10
	5	21.10	7.20
	6	17.80	11.40
	7	20.50	7.30
	8	13.70	6.90
	9	3.70	17.60
	10	0.90	8.20
小計			315.15 966.65
	11	0.00	
	12	16.00	14.30
			114.40

※ 延長は山腹工平面図参照

<u>法切工</u>	A	795.33
	B	0.00
	C	3,793.05
		5,922.05
		6,717.38 m <sup>2</sup>
		4,588.38

左 岸	13	69.90	8.50	689.35
	14	56.30	7.00	441.70
	15	13.40 29.00	8.90	310.17 379.59
	16	14.40 24.50	5.00	69.50 133.75
	17	1.90 4.40	6.20	50.53 89.59
	18	1.40 6.50	13.00	21.45 70.85
	19	0.40 6.30	3.40	3.06 21.76
	20	0.00 1.00	11.60	2.32 42.34
	21	1.50	8.90	11.13
	22	5.30	8.70	29.58
小 計	8	0.00	2.30	6.10
				2197.26 2524.92
合 計				5922.05 2302.05

左 岸	15	5.80	9.30	70.68
	16	3.40	5.10	23.46
	17	3.30	6.50	21.78
	18	3.30	13.20	43.56
	19	5.70	3.50	15.75
	20	0.60	12.40	39.06
	21	1.50	10.20	10.71
22		3.20	8.70	20.45
小計				281.77 527.22
合計				1493.87 m <sup>2</sup>

### 土量集計表

工 種	切 土 (A)	盛 土		残 土 (A-B)	備 考
		締固め土量	必要地山量(B) (シラス) 変化率 = 0.90		
コンクリート床固工	572.51	274.06	304.51	268.00	直接積込
No.1コンクリート流路工		71.50	79.44	-79.44	
No.1コンクリート土留工	48.05	908.39	1009.32	-961.27	
No.6U型トラフ水路工	7.37	3.12	3.47	3.90	
No.11U型トラフ水路工	2.22	0.56	0.62	1.60	
No.12U型トラフ水路工	1.67 4.39	0.42 1.10	0.47 1.22	1.20 3.17	
既設土留工 コンクリート取壟し	4.32			4.32	
法 切 工	4,588.38 6,717.38			4,588.38 6,717.38	
計	5,224.52 7,674.06	1,258.05 3,145.46	1,397.83 3,494.94	3,826.69 4,179.12	

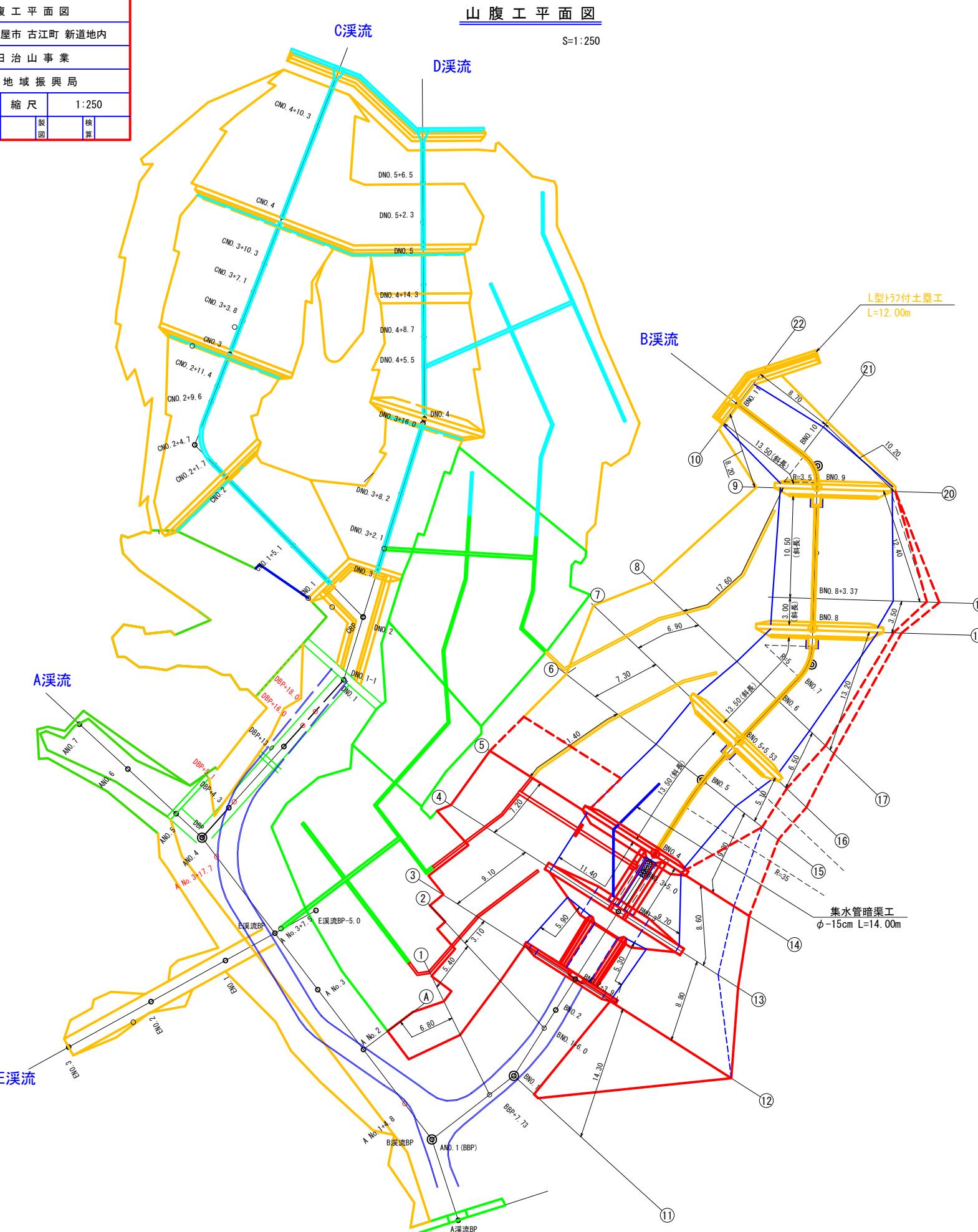
※ ヨンクリートは小割し、盛土部に優先的に使用する事

總計 31 3,826.69 269.00 = 3,558.69

前年廣信量大功 100-25-1

今回仮置土砂 600.00 m<sup>3</sup>  
現場内仮置場からの搬出土砂 3,826.69  
 $(4,179.12 + 120.25) - 600.00 = 3,346.94\text{m}^3$

年 度	令和 7 年度(ゼロ国债)				
名 称	山腹工平面図				
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内				
事 業 細 目	復旧治山事業				
事 業 所 名	大隅地域振興局				
図面番号	全 28 の 27	縮 尺	1:250		
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図	検 算



植生盤伏工(植生マット)数量計算表

区分	法長	延長	面積
右 岸	A	5.70	
	1	5.70	6.80
	2	12.50	5.40
	3	18.60	3.10
	4	17.60	9.10
	5	21.10	7.20
	6	17.80	11.40
	7	20.50	7.30
	8	17.90	6.90
	9	3.70	17.60
小計	10	0.90	8.20
			18.86
左 岸	11	1.20	
	12	21.90	14.30
	13	7.70	8.80
	14	9.40	8.60
	15	5.80	9.30
	16	3.40	5.10
	17	3.30	6.50
	18	3.30	13.20
	19	5.70	3.50
	20	0.60	12.40
小計	21	1.50	10.20
	22	3.20	8.70
合計			20.30
			49.40 m <sup>2</sup>

盛土部山腹数量計算表

区分	段数	延長	階段延長
右 岸	3	3.00	
	4	3.00	5.90
	4	1.00	0.00
	5	1.00	11.40
	小計		29.10
左 岸	12	2.00	
	13	2.00	5.30
	13	1.00	0.00
	14	1.00	9.70
	小計		20.30
合計			49.40 m <sup>2</sup>
			40.00 m <sup>2</sup>

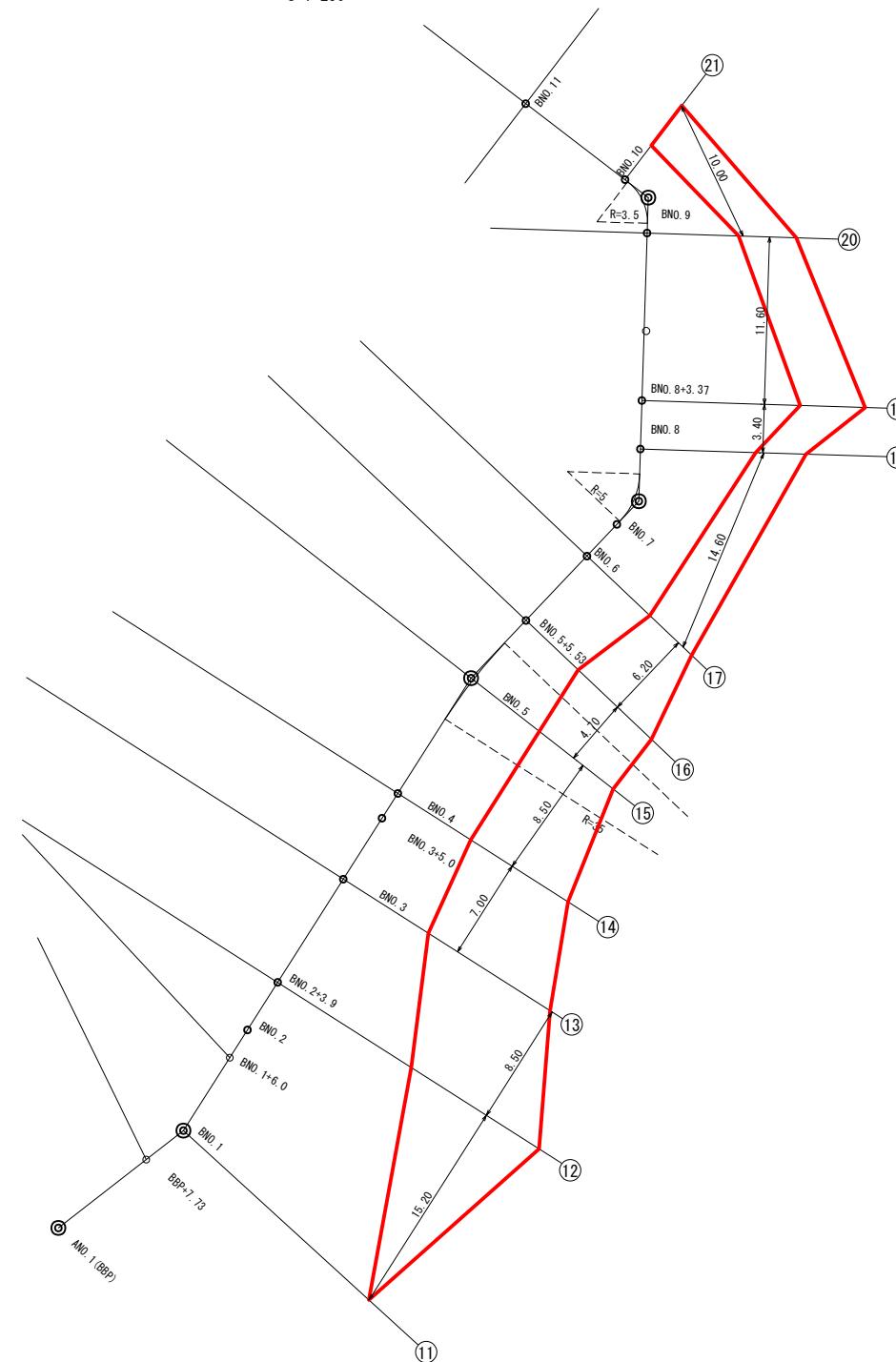
山腹工数量

集水管暗渠工 (φ-15cm)	14.00 m
五枚段積工	40.00 ÷ 2 = 20.00 m
植栽工 (割合2:1)	20.00 ÷ 1.60 = 12.50 ≈ 12.00 本
主木8本, 肥料木4本	
木柵工	40.00 ÷ 2 = 20.00 m
植栽工 (割合2:1)	20.00 ÷ 1.60 = 12.50 ≈ 12.00 本
主木8本, 肥料木4本	
植生盤伏工 (植生マット)	800.00 1,750.00 m <sup>2</sup>
	800.00 1,750.00 m <sup>2</sup>

年 度	令和 7 年度(ゼロ国債)			
名 称	伐開平面図・取壟し平面図			
施 行 地	鹿児島県 鹿屋市 古江町 新道地内			
事業細目	復旧治山事業			
事業所名	大隅地域振興局			
図面番号	全 28 の 28	縮 尺	図 示	
撰 長	主 査	主 任	設 計	製 図
				検 算

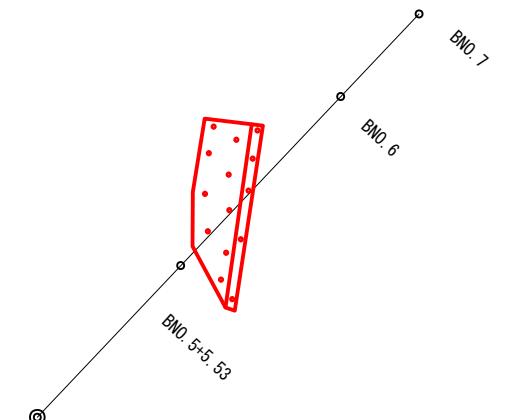
伐開平面図

S=1:250



B渓流 取壟し平面図

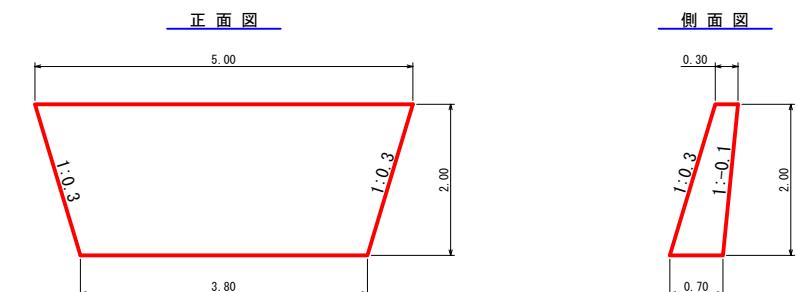
S=1:100



伐開数量計算表

区分	幅	延長	面積
11	0.00		
12	10.50	15.20	79.80
13	10.00	8.50	87.13
14	8.00	7.00	63.00
15	6.50	8.50	61.63
16	7.00	4.70	31.73
17	4.00	6.20	34.10
18	3.50	14.60	54.75
19	4.50	3.40	13.60
20	4.00	11.60	49.30
21	3.50	10.00	37.50
計			512.54 m <sup>2</sup>

B渓流 既設土留工取壟し S=1:50



コンクリート取壟し  $2.00 \div 6 \times [(2 \times 3.80 + 5.00) \times 0.70 + (3.80 + 2 \times 5.00) \times 0.30] = 4.32 \text{ m}^3$